		令和6年度						
ŧ								
	体育大:	会開催事業費			所属部等	産業文化スポーツ部	事業番号	188
	その他	也の経費事業			所属課等	スポーツ魅力創造課		
会計 01 款	7 50 項 25 目 08	5 親事業 350	子事業	05	所属係等	スポーツ振興係		
an)				:				
//基本政策//					;	事業区分	令和6年度予	算現額の内訳
基本施策					○国の制度に	よる義務的事業	項目(節)	金額 (千円)
単位施策					○ 県の制度に	よる義務的事業	需用費	50
○単年度のみ	● 単年度繰過	区 (開始年度 S	528 年月	隻)	○市の制度に	よる義務的事業	委託料	8660
○ 期間限定物	夏数年度 (~	年度)		○ 施設等維持	管理事業		
					() 補助金等交	付事業		
					○ 協議会等の	負担金		
市民休育祭	あつぎマラソンを	始めとする休育大会盟	催のための) 車業	● その他の事	業		
費。					柜	拠法令等		
11 13 7 24 2 2	= 0 (\\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \	MILES IN FILE ELECTRIC		2 111 00				
							合計	8710
市民		意図	市民の作	体力、競	技力の向上と住	民相互の交流を図る		
		(とうしたいか)						
市民体育祭、	あつぎマラソンを始	めとする体育大会開催						
		めとする体育大会開催	:					
現状把握・	実施 (Do) へ	めとする体育大会開催						
現状把握・ 実施 (Do)	実施 (Do) へ	めとする体育大会開催		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
現状把握・	実施 (Do) へ			単位	令和4年度(決算実績)	令和5年度 (決算見込)	令和6年度 (予算現額)	令和7年度 (予算見込)
現状把握・ 実施 (Do)	実施 (Do) へ	国庫支出金		千円				
現状把握・ 実施 (Do)	実施 (Do) へ	国庫支出金		千円				
現状把握・ 実施 (Do)	実施 (Do) へ	国庫支出金 県支出金 地方債		千円 千円 千円	(決算実績)	(決算見込)	(予算現額)	(予算見込)
現状把握・ ・実施(Do ・指標の推移	実施 (Do) へ	国庫支出金 県支出金 地方債 その他		千円 千円 千円 千円	(決算実績)	(決算見込) 4 4,440	(予算現額)	(予算見込)
現状把握・ ・実施(Do ・指標の推移	実施 (Do) へ) 財源内訳	国庫支出金 県支出金 地方債		千円 千円 千円	(決算実績) 3, 79 5, 07	(決算見込) 4 4,440 6 3,711	(予算現額) 3,600 5,110	(予算見込) 3,600 7,110
現状把握・ ・実施(Do ・指標の推移	実施 (Do) へ) 財源内訳	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源	2	千円 千円 千円 千円	(決算実績)	(決算見込) 4 4,440 6 3,711 0 8,151	(予算現額) 3,600 5,110 8,710	(予算見込)
現状把握・ 実施 (Do 指標の推移 事業費	実施 (Do) へ) 財源内訳	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計(A)		千円 千円 千円 千円	(決算実績) 3, 79 5, 07 8, 87	(決算見込) 4 4,440 6 3,711 0 8,151 0 4.0	(予算現額) 3,600 5,110	(予算見込) 3,600 7,110 10,710
現状把握・ ・実施(Do ・指標の推移	実施 (Do) へ) 財源内訳	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計(A) 業務に必要な	人工 (年)	千円 千円 千円 千円 千円	(決算実績) 3, 79 5, 07 8, 87 5.	(決算見込) 4 4,440 6 3,711 0 8,151 0 4.0 0 1,350	(予算現額) 3,600 5,110 8,710 4.0	(予算見込) 3,600 7,110 10,710 5.0
現状把握・ 実施 (Do 指標の推移 事業費	実施 (Do) へ	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計(A) 業務に必要な。 延べ業務時間(人工 (年)	千円 千円 千円 千円 千円 千円 十円 休間	(決算実績) 3, 79 5, 07 8, 87 5. 1, 50	(決算見込) 4 4,440 6 3,711 0 8,151 0 4.0 0 1,350 5 8,646	(予算現額) 3,600 5,110 8,710 4.0 1,350	3,600 7,110 10,710 5.0 1,350
現状把握・ 実施 (Do 指標の推移 事業費	実施 (Do) へ	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計(A) 業務に必要な。 延べ業務時間(平均人件費(4	人工 (年)	千円 千円 千円 千円 千円 人 時間 千円	(決算実績) 3, 79 5, 07 8, 87 5. 1, 50 8, 44	(決算見込) 4 4,440 6 3,711 0 8,151 0 4.0 0 1,350 5 8,646 5 34,584	(予算現額) 3,600 5,110 8,710 4.0 1,350 8,646	(予算見込) 3,600 7,110 10,710 5.0 1,350 8,646
現状把握・実施(Do 指標の推移 事業費	実施 (Do) へ) 財源内訳	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計(A) 業務に必要な。 延べ業務時間(平均人件費(4	人工 (年)	千円 千円 千円 千円 千円 千円 十円 千円	(決算実績) 3, 79 5, 07 8, 87 5. 1, 50 8, 44 42, 22	(決算見込) 4 4,440 6 3,711 0 8,151 0 4.0 0 1,350 5 8,646 5 34,584 5 42,735	(予算現額) 3,600 5,110 8,710 4.0 1,350 8,646 34,584	3,600 7,110 10,710 5.0 1,350 8,646 43,230
現状把握・ 実施 (Do)・ ・指標の推移 事業費	実施 (Do) へ 財源内訳 正規職員 (A) +	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計(A) 業務に必要な。 延べ業務時間(平均人件費(4	人工 (年)	千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 人	(決算実績) 3, 79 5, 07 8, 87 5. 1, 50 8, 44 42, 22 51, 09	(決算見込) 4 4,440 6 3,711 0 8,151 0 4.0 0 1,350 5 8,646 5 34,584 5 42,735	(予算現額) 3,600 5,110 8,710 4.0 1,350 8,646 34,584 43,294	(予算見込) 3,600 7,110 10,710 5.0 1,350 8,646 43,230 53,940
現状把握・実施(Do 指標の推移 事業費	実施 (Do) へ) 財源内訳 正規職員 (A) +	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計(A) 業務に必要な。 延べ業務時間(平均人件費(4	人工 (年)	千円 千円 千円 千円 人 時間 千円 千円	(決算実績) 3, 79 5, 07 8, 87 5. 1, 50 8, 44 42, 22 51, 09	(決算見込) 4 4,440 6 3,711 0 8,151 0 4.0 0 1,350 5 8,646 5 34,584 5 42,735 4 224,129	(予算現額) 3,600 5,110 8,710 4.0 1,350 8,646 34,584 43,294 223,899	(予算見込) 3,600 7,110 10,710 5.0 1,350 8,646 43,230 53,940 219,445
現状把握・ 実施 (Do)・ ・指標の推移 事業費	実施 (Do) へ 財源内訳 正規職員 (A) +	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計(A) 業務に必要な。 延べ業務時間(平均人件費(4	人工 (年) 年)	千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 人	(決算実績) 3, 79 5, 07 8, 87 5. 1, 50 8, 44 42, 22 51, 09 223, 79 5, 500	(決算見込) 4 4,440 6 3,711 0 8,151 0 4.0 0 1,350 5 8,646 5 34,584 5 42,735 4 224,129 7,600	(予算現額) 3,600 5,110 8,710 4.0 1,350 8,646 34,584 43,294 223,899	(予算見込) 3,600 7,110 10,710 5.0 1,350 8,646 43,230 53,940 219,445
現状把握・ 実施 (Do)・ ・指標の推移 事業費	実施 (Do) へ 財源内訳 正規職員 (A) +	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計(A) 業務に必要な。 延べ業務時間(平均人件費(4	人工 (年) 年)	千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 人	(決算実績) 3, 79 5, 07 8, 87 5. 1, 50 8, 44 42, 22 51, 09 223, 79 5, 500	(決算見込) 4 4,440 6 3,711 0 8,151 0 4.0 0 1,350 5 8,646 5 34,584 5 42,735 4 224,129 7,600	(予算現額) 3,600 5,110 8,710 4.0 1,350 8,646 34,584 43,294 223,899	(予算見込) 3,600 7,110 10,710 5.0 1,350 8,646 43,230 53,940 219,445
	会計 01 款 を計 01 款 を	体育大:	体育大会開催事業費 その他の経費事業 会計 01 款 50 項 25 目 05 親事業 350 ■	本育大会開催事業費 その他の経費事業 会計 01 款 50 項 25 目 05 親事業 350 子事業 an) 多本政策 単年度のみ ● 単年度繰返 (開始年度 \$28 年月	本育大会開催事業費 その他の経費事業 会計 01 款 50 項 25 目 05 親事業 350 子事業 05 an) 基本政策 単位施策 単年度のみ ● 単年度繰返 (開始年度 \$28 年度)	体育大会開催事業費 所属部等 所属課等 所属課等 所属課等 所属課等 所属課等 所属課等 所属保等 日本	体育大会開催事業費 所属部等 産業文化スポーツ部 その他の経費事業 所属課等 スポーツ魅力創造課 会計 01 款 50 項 25 目 05 親事業 350 子事業 05 所属係等 スポーツ振興係 不不一ツ振興係 事業区分 国の制度による義務的事業 県の制度による義務的事業 県の制度による義務的事業 ・ 「中華度のみ 単年度緑返 (開始年度 年度) 施設等維持管理事業 ・ 「・ 施設等維持管理事業 ・ 「・ 施設等維持管理事業 ・ 「・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	体育大会開催事業費 所属部等 産業文化スポーツ部 事業番号 子の他の経費事業 所属課等 スポーツ魅力創造課 会計 01 款 50 項 25 目 05 親事業 350 子事業 05 所属係等 スポーツ振興係 スポーツ振興係 本業区分 令和6年度予 条を放棄 年度 (動) 早年度のみ 単年度線返 (開始年度 828 年度 年度 (動) 年度のみ 単年度線返 (開始年度 828 年度 (力) 前間限定複数年度 年度 (加速等発付事業 (加速等等交付事業 (加速等等交付事業 (加速会等の負担金 金の他の事業 根拠法令等 根拠法令等 会計 本民の体力、競技力の向上と住民相互の交流を図る。 合計 本民の体力、競技力の向上と住民相互の交流を図る。 合計 本民の体力、競技力の向上と住民相互の交流を図る。 会計 本民の体力、競技力の向上と住民相互の交流を図る。 会計 本民の体力、競技力の向上とは日間互の交流を図る。 会計 本民の体力、対力の向上とは日間互の交流を図る。 会計 本民の体力、対力の向上とは日間互の交流を図る。 会計 本民の体力・対力の向上とは日間可能力を対力の向上とは日間可能力を対力を対力の向上とは日間可能力を対力の向上とは日間可能力の向上とは日間可能力を対力の向上とは日間可能力を対力の向上とは日間可能力を対力の向上とは日間可能力を対力の向上とは日間でありまする。 本民の体力の向上とは日間であり、対力の向上とは日間であり、対力の向上とは日間であり、対力の向上とは日間であり、対力の向上とは日間でありの向上とは日間であり、対力の向上とは日間であり、対力の向上とは日間であり、対力の向上とは日間であり、対力の向上とは日間であり、対力の向上とは日間であり、対力の向上とは日間であり、対力の向上とは日間であり、対力の向上とは日間でありであり、対力の向上とは日間であり、対力の向上とは日間であり、対力の向上とは日間であり、対力の向上とは日間であり、対力の向上とは日間であり、対力の向上とは日間であり、対力の向上とは、対力の向上とは、対力の向上とは、対力の向上とは、対力の向上とは、対力の向上とは、対力の向上とは、対力の向上とは、対力の向上とは、対力の向上とは、対力の向上とは、対力の向上に対力の向上とは、対力の向上に対力の向上は、対力の向上に対力のの向上に対力の向上に対力の向上に対力の向上に対力のの向上に対力のの向上に対力の向上に対力のの向上に対力の向上に対力のの向上に対

・関係者(市民、地域、協働の担い手、民間事業 者、議会等)からどのような意見や要望が寄せら れているか? ② ・直近3か年以内に実施した改善や見直し等の内容は?(監査等からの指摘事項を含む。) 市民体育祭を除く各イベントの開会式を簡易的な開始式に見直した。 また、準公金の取り扱いマニュアル及び管理体制を見直した。 ☑ 広報あつぎ ☑ 市ホームページ ☑ 公民館だより ☑ ポスター・チラシ ✓ SNS 事業の対象者への周知方法は? (複数回答可) 3 ☑ その他 (デジタルサイネージ) 4 ・他市の状況は?(県内や類似団体との比較) 本市と同様に大会を開催している。

評価 (Check) へ

4	評価 (Cneck)					
	① 社会的な要請	0	必要性は薄れている(A)	亚业	理	
	・社会的背景や事業環境の変化を踏まえ、現在の社 会・経済問題として対応する必要があるか?	•	必要性がある(B)	妥当	由	
	② 対象者のニーズ	0	減少する見込み(A)	- 11	理	
必要	・対象者のニーズや利用者の需要・要望は増えているか?	•	横ばい・増加する見込み(B)	妥当	由	
	③ 行政関与の必要性	0	可能である(A)		理	
L	・この事業は、行政が実施する必要があるか?民間 やNPOなどでも実施可能か?	•	可能ではない(B)	妥当	由	
	④ 廃止した場合の影響	0	影響がない(A)	五小	内	
L	・この事業を廃止した場合、どのような影響がある のか?	•	影響がある(B)	妥当	容	
L	⑤ 指標の達成度・EBPM※の考え方	•	未達成(A)		理	コロナを機にスポーツをする機会が減少し、今もなおその傾向が
L	・指標の目標値は達成できたか?達成できなかった 場合、その理由は何か?	0	達成(B)	見直し	由	続いていると考えられる。
	・指標や目標値の設定根拠は? (エビデンスに基づく合理的な根拠)	達成	R5活動指標 52.2 %	7.E.O	指標の	目標値7,600人に対する実績値が3,966人であったため。
			R5成果指標////////////////////////////////////		根拠	日休旭1,000人に対する天旗旭2.0,000人とのフルにめ。
有	⑥ 目的への貢献(具体的な成果)	0	貢献できなかった(A)		理由	
効性	・この事業は、意図した目的に貢献できたか。貢献 できなかった場合、その理由は何か?	•	貢献できた(B)	妥当	由	
	・具体的な成果の内容は?				成果	昨年度より体育大会への参加人数が500人程度増加しているため。
	⑦ 類似事業との統廃合・連携の可能性	0	可能性がある(A)	w	理	
L	・同じ目的を持つ類似の事業があり、統廃合・連携 はできるか?	•	可能性がない(B)	妥当	由	
	⑧ 費用対効果の向上	0	余地がある(A)		*m	イベントはスポーツ推進委員や各競技協会の代表者から成る実行
効率	・随意契約から入札への変更、デジタル化・DX、外部委託、指定管理者制度、PFS/SIB*2等により、事業費の削減・費用対効果の向上は可能か?	•	余地がない(B)	妥当	理由	委員会主体で行っており、民間企業へ本業務を委託することは難しいと考える。
	⑨ 業務効率化 (業務時間・業務量の改善)	•	余地がある(A)			
ı	・作業の見直しや業務改善、デジタル化・DX、外部 委託、指定管理者制度等により、業務の効率化は可能か?	0	余地がない(B)	見直し		印刷・封入作業等の事務作業が多くあるため、行政総務課 (スマイル) へ依頼できるものは依頼をする。
	⑩ 受益者負担の適正化	0	なっていない(A)	亚业	理	あつぎマラソンを除く全イベントで参加料を徴収していない。ま
公 平	・受益者負担は公平・公正になっているか?	•	なっている・受益者負担には該当 しない (B)	***	由	た、マラソン参加料についても他市と比較すると安価であり、公 平・公正である。
	⑪ 制度の周知		できていない(A)	妥当	理	市の広報、公式SNS、ホームページ、デジタルサイネージ等を 使用し周知するだけでなく、各施設にてポスターやちらしの掲出
	・対象者が公平にサービスを受けられるよう、制度		できている・周知の必要がない	女ヨ	由	使用し向知するだけでなく、各施設にてホスターやららしの掲出 を行っている。

を十分に周知できているか?

※I EBPM (Evidence-based Policy Making) …政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化した上で合理的根拠 (エビデンス) に基づくものとすること
※2 PFS (Pay For Success) …行政課題の解決に対応した成果指標を設定し、指標値の改善状況に連動して委託費等を支払う契約方式

SIB (Social Impact Bond) …事業に係る 資金調達を金融機関等の資金提供者から行い、その 返済等を成果に連動した地方公共団体からの支払額等に応じて行うもの

改善 (Action) へ

4 評価 (Check) で (A) を選択した場合は、「(2)担当課による今後の取組」欄に反映してください。

5 改善(Action)

(1) 事業継続の評価及び見直しの区分

'	(1)事業権税の計画及の発達しの区別													
Г	事業の適合率 評価の判定基準 ▶▶▶		所管課長評価				見直し判定	見直し区分(複数選択可)						
<u>-</u>	必要性 妥当		80%以上	\Rightarrow	拡大or継続		見	効率性 見直し				コスト見直し		PFS・SIB導入
評		93	70%以上80%未満	⇒	継続	継続	1	効年任 光直し	88	要改善		作業工程等見直し		事業の統廃合・連携
価	有効性 見直し		60%以上70%未満	⇒	継続or縮小	和全 心じ	区	公平性 妥当	00	女以音	ш	デジタル化・DX	ш	負担や周知の見直し
	有効圧 元直し	%	60%未満	⇒	縮小or廃止		分	公平性 妥当	%			委託・指定管理	☑	その他
	/ o \													

		%	60%未満	⇒	縮小or廃止		,,			%			安託・指定官埋	⊻ .	その他			
(2)担	(2) 担当課による今後の取組																	
事業推進上の課題					具体的な改善案								備考					
		からの意見 <i>。</i> 必要である。	こより、マラソ		に参加しないで 会を開催する。	5民に負担がかか	らた	ないよう、	令和(6 年度から新	「コース							

	***	/	\ \
~	総評	(Follo	~)
a 1	## E#	LEOII	31A/ /

	MORT (IUIUW)		
Г	所管部長評	平価	具体的な指示事項
	【一次評価結果を踏まえた横 断的な視点での評価 i	継続	マラソンコースを見直し、大会に参加しない市民に負担がかからないように検討すること。

1 基礎情	報													
事業名 (子事業名)		体育大会	選手派遣事	業費			所属部等	産業文化スポーツ部	事業番号	189)			
予算区分		その	也の経費事業				所属課等	スポーツ魅力創造課						
予算科目	会計 01 款	7 50 項 25 目 0	5 親事業	450	子事業	05	所属係等	スポーツ振興係						
2 計画(Plan)													
	//基本政策//						:	事業区分	令和6年度	予算現額の	内訳			
総合計画体系	基本施策						○ 国の制度に	よる義務的事業	項目(節)	金割	頁(千円)			
	単位施策						○ 県の制度に	よる義務的事業	報償費		42			
古世の知明	○単年度のみ	→ ● 単年度繰	区 (開始年	度	\$30 年月	度)	○ 市の制度に	よる義務的事業	旅費		3			
事業の期間	○ 期間限定物	夏数年度 (~		年度)		○ 施設等維持	管理事業	需用費		186			
							(補助金等交	付事業	役務費		7			
							○ 協議会等の	負担金	委託料		0			
						● その他の事	業	使用料及び賃	昔料	110				
事業概要		会を通じて、県下市 競走大会への選手?			力の向上を	と図る。	相	艮拠法令等						
	(かながわ駅伝競走大会への選手派遣事業委託)													
									合計		348			
目 対象的 (誰を・何を	市民		意図 (どうした		県下市	町村との)交流及び競技力	の向上を図る						
H1 (5年) 1月 ((270)	_0.///										
手段 (どうやって)	かながわ駅伝覚	競走大会への選手派	遣											
,	現状把握・	実施 (Do) へ												
3 現状把	握・実施(Do)													
(1)事業費	・指標の推移					単位	令和4年度 (決算実績)	令和5年度 (決算見込)	令和6年度 (予算現額)		7年度 見込)			
				国庫支出金	È	千円	(人并关帳)	(八年元之)	(1) 并列南京/	(1.31	-90,207			
				県支出金		千円								
	+ ** #	財源内訳		地方債		千円								
	事業費		その他		その他		その他・・							
年間		一般財源	一般財源			一般財源			千円	29	95 374	348	3	348
トータル コスト		_	事業費計(A	()		千円	29	95 374	348	3	348			
=71				に必要な		人	0.	1 0.1	0. 1		0.1			
	人件費	正規職員		業務時間		時間	1	.5 50	100)	100			
			1	人件費(年)	千円	8, 44		8, 646		8,646			
			人件費計(B 	3)		千円	84		865		865			
		(A) +				千円	1, 14		1, 213		1, 213			
対象数の推移 	方向 →	厚木市人口(毎年	5月1日)			人	223, 79	94 224, 129	223, 899)	219, 445			
活動指標 (経常・その他	方向				目標									
(昨年 でくり)世	///////		,,,,,,,,,	,,,,,,,	実績	(////	(//////////////////////////////////////		111111111111111111111111111111111111111		/ חוחח			
成果指標 (総合計画)	/##///													
	双声要の北目	<u>*////////////////////////////////////</u>		<u> </u>	<u> </u>	<i>\////</i>	<i>\(\(\(\(\(\(\(\(\(\(\(\(\(\(\(\(\(\(\(</i>		X <i>UHHHH</i>	<u> </u>	77/////			
	務事業の背景・													
・関係者()者、議会等)れているか) からどのような。	の担い手、民間事業 意見や要望が寄せら	県下市町村 もある。	けと交流試	合を行い、	競技力	の向上及び選手間	間の交流が図られている	一方で、コースや	日程の変更	を望む声			
	年以内に実施したる 査等からの指摘事項	改善や見直し等の内 頃を含む。)					式を廃止した。 市スポーツ協会!	こ委託していたが、6年	三度からは市で運営	含する。				
・事業の対象者への周知方法は?				つぎ	□ 市ホー	ムページ	□ 公民館	だより □ ポスタ	ー・チラシ	☐ SNS				
③ (塩粉同ダ豆)			② その他	()	厚木市陸上	競技協会	会を通じて選手を	と募集している -)			
④・他市の母:	況は?(県内や類仏	主催である	神奈川県	からの依頼	手により	同様に派遣事業	業を行っている							
O 10 11 07 1/V	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		IIIE CON	- CT 5357 11 512	ノー/ 1八付	··- 5 / ·	・・・・・・・・・・・・・・・・・ エフ	~~ II ~ ~ · · · · · · · · · · · · · · ·						

評価 (Check)へ

4	評価(Check)					
Г	① 社会的な要請 ・社会的背景や事業環境の変化を踏まえ、現在の社会・経済問題として対応する必要があるか?		必要性は薄れている(A) 必要性がある(B)	妥当	理由	
ıλ	② 対象者のニーズ ・対象者のニーズや利用者の需要・要望は増えているか?	0	減少する見込み(A) 横ばい・増加する見込み(B)	妥当	理由	
要性		0	可能である(A)	妥当	理由	
ı	やNPOなどでも実施可能か? ④ 廃止した場合の影響	_	可能ではない (B) 影響がない (A)	亞业	内	
L	・この事業を廃止した場合、どのような影響があるのか? ⑤ 指標の達成度・EBPM※の考え方	_	影響がある(B) 未達成(A)	妥当 	容	
ı	・指標の目標値は達成できたか?達成できなかった 場合、その理由は何か?	•	達成(B)	妥当	理由指	
	・指標や目標値の設定根拠は? (エビデンスに基づく合理的な根拠)		R5活動指標 % N5成果指標////////////////////////////////////		指標の根拠	
有効性	⑥ 目的への貢献(具体的な成果) ・この事業は、意図した目的に貢献できたか。貢献 できなかった場合、その理由は何か?		貢献できなかった(A) 貢献できた(B)	妥当	理由	
ı	・具体的な成果の内容は?				成果	駅伝競走を通じて、本市選手間だけでなく他市町とも交流することができた。
	⑦ 類似事業との統廃合・連携の可能性・同じ目的を持つ類似の事業があり、統廃合・連携はできるか?	•	可能性がある(A) 可能性がない(B)	妥当	理由	
効率	⑧ 費用対効果の向上 ・随意契約から入札への変更、デジタル化・DX、外 部委託、指定管理者制度、PFS/SIB※2等により、事 業費の削減・費用対効果の向上は可能か?	-	余地がある(A) 余地がない(B)	妥当		令和6年度から委託ではなく直営のイベントとなったため、委託 料を削減することができた。
性	⑨ 業務効率化 (業務時間・業務量の改善)・作業の見直しや業務改善、デジタル化・DX、外部委託、指定管理者制度等により、業務の効率化は可能か?		余地がある(A) 余地がない(B)	妥当		当課で直接事務を行うのは令和6年度からであるため、現時点では不明。
公平	⑩ 受益者負担の適正化・受益者負担は公平・公正になっているか?	○ なっていない (A) ⑥ なっている・受益者負担には該当 しない (B)		妥当	理由	受益者負担には該当しない。
	① 制度の周知 ・対象者が公平にサービスを受けられるよう、制度を十分に関和できているか?		できていない (A) できている・周知の必要がない	妥当		厚木市陸上競技協会が主体で選手を探すため、周知の必要がない。

を十分に周知できているか?

※I EBPM (Evidence-based Policy Making) …政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化した上で合理的根拠(エピデンス)に基づくものとすること
※2 PFS (Pay For Success) …行政課題の解決に対応した成果指標を設定し、指標値の改善状況に連動して委託費等を支払う契約方式
SIB (Social Impact Bond) …事業に係る 資金調達を金融機関等の資金提供者から行い、その 返済等を成果に連動した地方公共団体からの支払額等に応じて行うもの

本善 (Action) へ 4 評価 (Check) で (A) を選択した場合は、「(2)担当課による今後の取組」欄に反映してください。

5 改善 (Action)

(1) 事業継続の評価及び見直しの区分

_ \	(1) 事業権机の計画及の発色しの位別														
	事業の適合率		評価の判定基準 ▶▶▶			所管課長評価		手法の適正	率	見直し判定	見直し区分(複数選択)選択可)	
 	必要性	妥当		80%以上	\Rightarrow	拡大or継続		見	効率性 妥当				コスト見直し		PFS・SIB導入
次		女コ	100	70%以上80%未満	⇒	継続	継続	直	劝平臣 女当	100	現行ど		作業工程等見直し		事業の統廃合・連携
価	有効性	妥当	100	60%以上70%未満	⇒	継続or縮小	孙全 沙比	区区	公平性 妥当	100	おり	ш	デジタル化・DX	ш	負担や周知の見直し
L	有劝压	女当	%	60%未満	⇒	縮小or廃止		分	지구대 젖크	%			委託・指定管理		その他
	- 10		1 7 4 1/1 0	T- 40											

		%	60%木満	⇒	縮小or廃止		,,			%			安計・指定官理	その他
(2	2)担当課による今後の取組													
	事業推進上の課題					具体的	なこ	收善案					備考	
後	市内を通過しな戦可能なイベン	くなったため	コースとなり厚木 う、広く市民が観 いった。						、種目	目協会への事	務の委			

~	総評	I = II	low)
~	## E.W	LEOL	

. 0	FOILOW)		
	所管部長評	F 価	具体的な指示事項
2 次 評 価	断的な視点での評価	継続	引き続き適切な事務を行うこと。

本焼頂:	TX.											
事業名 (子事業名)		レクリエー	ション協会補助金			所属部等	産業文化スポーツ部	事業番号		190		
予算区分		その他	也の経費事業			所属課等	スポーツ魅力創造課					
予算科目	会計 01	款 50 項 25 目 08	5 親事業 550	子事業	15	所属係等	スポーツ振興係					
2 計画(Plan)											
	基本政策					:	事業区分	令和6年月	度予算現	額の内訳		
総合計画体系	基本施策					○国の制度に	よる義務的事業	項目(節)		金額(千円)		
	単位施策					○ 県の制度に	よる義務的事業	負担金、補助金及7	び交付金	296		
事業の期間	○ 単年度の)み 単年度繰返	区 (開始年度 S4	16 年)	隻)	○市の制度に	よる義務的事業					
4 2(42 //////	○ 期間限定	望複数年度 (~	年度)		○ 施設等維持	管理事業					
						● 補助金等交	付事業					
						○ 協議会等の						
			ンの普及振興を図るため			○ その他の事						
事業概要		協会の運営に要する経って本市スポーツの振	費の一部を補助し、円≥ 興に寄与する。	骨な協会の)運営を	杜	提拠法令等					
								A =1				
								合計		296		
目 対象 対象 対象・何を	<u>を)</u> レクリエーシ	ション協会	意図 (どうしたいか)	円滑な	協会の運	営を推進し、も	って本市スポーツの振	興に寄与する。				
手段 (どうやって)	経費の一部を	を補助										
,		・実施(Do)へ										
3 現状把	握・実施(D	o)			II	△和 / 左帝	今和5 年度	今和6 年度		令和7年度		
(1)事業費	・指標の推移				単位	令和4年度 (決算実績)	令和 5 年度 (決算見込)	令和6年度 (予算現額)		(予算見込)		
			国庫支出金		千円							
			県支出金		千円							
	事業費	財源内訳	地方債		千円							
			その他		千円							
年間			一般財源		千円	29		29		350		
トータル コスト		-	事業費計(A) 業務に必要な人	T	人	29		29 0.		350		
		正規職員	延べ業務時間(時間	0.	2 2		2	0. 1		
	人件費	11.7% 4% 5代	平均人件費(年		千円	8, 44		8, 64		8,646		
			A件費計(B)		千円	84	·	86		865		
		(A) +			千円	1, 14		1, 16		1, 215		
対象数の推移	方向	↑ レクリ	エーション協会団体		団体		5 6		6	6		
注動 性描				目標								
活動指標 (経常・その他	力向 方向			実績								
成果指標	/////									<u>.</u> ////////		
(総合計画)												
(2) この事	務事業の背景	・市民意見等										
・関係者(者、議会等 れているか) からどのような	動の担い手、民間事業 な意見や要望が寄せら	交付している団体から	っは事業の	継続を	求められている。						
	年以内に実施し <i>た</i> 査等からの指摘事	た改善や見直し等の内 事項を含む。)	見直し等の実績は無い) _o								
②・事業の対	象者への周知方法	法は?	□ 広報あつぎ □ 市ホームページ □ 公民館だより □ ポスター・チラシ □ SNS									
③ (複数回答			□ その他 (厚木市レクリエーション協会会長経由で各団体に周知)									
			レカリエーション物会が存在」かかったり、物会のおり方が異かる声町があり、比較が難しい									

評価 (Check) ·

4	評価(Check)								
Г	① 社会的な要請	0	必要性は薄れている (A) +055:X60	妥当	理				
L	・社会的背景や事業環境の変化を踏まえ、現在の社 会・経済問題として対応する必要があるか?	•	必要性がある(B)	女ョ	由				
L	② 対象者のニーズ	0	減少する見込み(A)	妥当	理				
必要	・対象者のニーズや利用者の需要・要望は増えているか?	•	横ばい・増加する見込み(B)	女ヨ	由				
性	③ 行政関与の必要性	0	可能である(A)		理				
ı	・この事業は、行政が実施する必要があるか?民間 やNPOなどでも実施可能か?	•	可能ではない(B)	妥当	由				
L	④ 廃止した場合の影響	0	影響がない(A)		内				
	・この事業を廃止した場合、どのような影響がある のか?	•	影響がある(B)	妥当	容				
L	⑤ 指標の達成度・EBPM※፣の考え方	0	未達成(A)		理				
	・指標の目標値は達成できたか?達成できなかった 場合、その理由は何か?	•	達成(B)	妥当	由				
	・指標や目標値の設定根拠は? (エビデンスに基づく合理的な根拠)		R5活動指標 %		指標の				
		成率	85成果指標////////////////////////////////////		根拠				
有	⑥ 目的への貢献(具体的な成果)	0	貢献できなかった(A)		理				
効性	・この事業は、意図した目的に貢献できたか。貢献 できなかった場合、その理由は何か?	•	貢献できた(B)	妥当	由				
	・具体的な成果の内容は?				成果	あつぎスポーツレクリエーションフェスティバルでは、1,444人が 参加し、市民に普及できた。			
	⑦ 類似事業との統廃合・連携の可能性	0	可能性がある(A)		理				
	・同じ目的を持つ類似の事業があり、統廃合・連携 はできるか?	•	可能性がない(B)	妥当	由				
	⑧ 費用対効果の向上	0	余地がある(A)						
効	・随意契約から入札への変更、デジタル化・DX、外部委託、指定管理者制度、PFS/SIB※2等により、事業費の削減・費用対効果の向上は可能か?	•	余地がない(B)	妥当	理由	補助金交付事務に伴う事業費はない。			
率性	③ 業務効率化(業務時間・業務量の改善)	0	余地がある(A)						
	・作業の見直しや業務改善、デジタル化・DX、外部 委託、指定管理者制度等により、業務の効率化は可能か?	•	余地がない(B)	妥当	理由	補助金交付事務のみのため、業務量は多くない。			
	⑩ 受益者負担の適正化	0	なっていない(A)		珊				
公平	・受益者負担は公平・公正になっているか?	•	なっている・受益者負担には該当 しない(B)	妥当	由	直接サービスの受益者がいる事業ではない。			
	⑪ 制度の周知	0	できていない(A)	17 W	理	厚木市レクリエーション協会会長を通じて各団体に周知してい			
	・対象者が公平にサービスを受けられるよう、制度 を十分に周知できているか?	◉	できている・周知の必要がない (B)	妥当		5.			

※1 EBPM (Evidence-based Policy Making) …政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化した上で合理的根拠(エピデンス)に基づくものとすること
※2 PFS (Pay For Success) …行政課題の解決に対応した成果指標を設定し、指標値の改善状況に連動して委託費等を支払う契約方式
※1 SIB (Social Impact Bond) …事業に係る 資金調達を金融機関等の資金提供者から行い、その 返済等を成果に連動した地方公共団体からの支払額等に応じて行うもの

改善 (Action) へ

4 評価 (Check) で (A) を選択した場合は、「(2)担当課による今後の取組」欄に反映してください。

5 改善(Action)

(1) 事業継続の評価及び見直しの区分

	(1)争未経続の計画及の見直しの区方														
	=	事業の適	合率	評価の判定基準 ▶▶▶		所管課長評価		手法の適正	見直し判定		見直し区分(複数選択可)				
 	必要性	妥当		80%以上	\Rightarrow	拡大or継続		見	効率性 妥当				コスト見直し		PFS・SIB導入
評		女コ	100	70%以上80%未満	⇒	継続	継続	直	划年任 女当	100	現行ど		作業工程等見直し		事業の統廃合・連携
価	有効性	妥当	100	60%以上70%未満	⇒	継続or縮小	和全市党	区	公平性 妥当	100	おり	ш	デジタル化・DX	ш	負担や周知の見直し
L	出が圧	X =	%	60%未満	⇒	縮小or廃止		分	五十正 女当	%			委託・指定管理		その他
	0 \ +U \	U=#1-	L 7 A 44 A	T = 40				-							

70 00%未満	⇒ 縮小or廃止 ⁷ 0	□ 安託・指定官理 □ ての他									
(2) 担当課による今後の取組											
事業推進上の課題	備考										
	補助金に対するレクリエーション協会の意向を把握し、見直し等を検討してもよいのかもしれない。										

	***	/	- \	
-	総評	(Fol		١.
	## E#	U EOI		

. 0	FOILOW)								
	所管部長評	F 価	具体的な指示事項						
2 次 評 価	断的な視点での評価	継続	引き続き適切な事務を行うこと。						

1 基礎情報	報																
事業名 (子事業名)				体育	育振興	会長連	絡協議会	補助金			所属部等	産業文化	スポーツ部	事業番号		191	
予算区分					7	その他の	経費事業				所属課等	スポーツタ	魅力創造課				
予算科目	会計	01	款	50 項	1 25	目 05	親事業	550	子事業	25	所属係等	スポー	ツ振興係				
2 計画 (F	Plan)				<u>i </u>	<u>i </u>				į							
	1////	基本政策									1	事業区分		令和6年	度予算現	見額の内訳	
総合計画体系		基本施策									○国の制度に	よる義務的	事業	項目(節	金額 (千円)		
		单位施策									〇 県の制度に	よる義務的	事業	負担金、補助金及	び交付金	130	
事業の期間	〇 ^単	単年度の	み	•	単年	度繰返	(開始年	度 H	26 年	度)	○市の制度に	よる義務的	事業				
子来977/11	O #	月間限定	複数年	丰度		(~		年度)		○ 施設等維持	管理事業					
											● 補助金等交						
											協議会等の						
事業概要							をを図ると 会長連絡協				○ その他の事	· 業 根拠法令等					
争未恢安	一部を		、円	滑な会	の運営	を推進	し、もって	本市スポー	ーツの振り	興に寄与	1	区拠 法下守					
														合計		130	
目 対象的 (誰を・何を		 市地区体	育振	興会長	連絡協	3,	意図		田海ナ	今の運営	さを推進する			<u> Ч</u>			
的(誰を・何を	議会						(どうした	こいか)	11187	- 五の座員	は石田畑りの						
手段 (どうやって)	各種	事業等に	つい	て研究	· 協諱	きする厚	木市地区体	育振興会長	長連絡協:	議会の運	営に要する経費	の一部を補助	助				
(2)()()	J.	現状把握	・実が	極(Do)) ^												
3 現状把抽																	
(1)事業費	•指標の	D推移								単位	令和4年度 (決算実績)		和5年度 発算見込)	令和6年度 (予算現額)		令和7年度 (予算見込)	
								国庫支出金		千円	(0) 9-50,127	(3)	(3+)62	(19-90 mx)		(1,4-20.2)	
								県支出金		千円							
	事	業費		郥	才源内	訳		地方債		千円							
						-	その他 -般財源 事業費計(A)					<u></u>				150	
年間			[.						85	67	13		150	
トータル コスト						→) に必要な丿	T	千円 人		8 5	0, 2	0.		0, 2	
				ī	正規職	昌		と必要な2 業務時間(時間		. 4 65	65		55	65	
	J	、件費				-		人件費(年		千円	8, 4		8, 646	8, 64		8, 646	
						人	件費計(B)		千円	1, 6		1, 729	1, 72		1, 729	
					(A)	+ (E	3)			千円	1, 7	74	1, 796	1, 85	59	1, 879	
対象数の推移		方向	\rightarrow			厚才	大市内の地口	 区数		地区		15	15	1	15	15	
活動指標		+ ~	П						目標								
(経常・その他))	方向							実績								
成果指標																	
(総合計画)								<u>///////</u>				<u>/////////////////////////////////////</u>	<u>////////</u>			<i>[[]]</i>	
(2)この事						- Alle											
・関係者(ī							交付してい	る団体から	らは事業	の継続を	求められている	D					
② ・直近3か4は? (監査等					し等 <i>の</i>)内容	見直し等の	実績は無い	١,								
③ ・事業の対象 (複数回答す		周知方法	は?				□ 広報あつぎ □ 市ホームページ □ 公民館だより □ ポスター・チラシ □ SNS□ その他 (周知はしていない)										
④ ・他市の状況	状況は?(県内や類似団体との比較) 地区体育振興会長連絡協議会という組織はなく、各地区体育振興会にのみ補助金を交付している。																

評価	(Check)

4	評価(Check)					
Γ	① 社会的な要請	0	必要性は薄れている(A)	妥当	理	
L	・社会的背景や事業環境の変化を踏まえ、現在の社 会・経済問題として対応する必要があるか?	•	必要性がある(B)	X =	由	
L	② 対象者のニーズ	0	減少する見込み(A)	妥当	理	
必要	・対象者のニーズや利用者の需要・要望は増えているか? か?	•	横ばい・増加する見込み(B)	女当	由	
性	③ 行政関与の必要性	0	可能である(A)	妥当	理	
L	・この事業は、行政が実施する必要があるか?民間や NPOなどでも実施可能か?	•	可能ではない(B)	女彐	由	
L	④ 廃止した場合の影響	0	影響がない(A)	亚业	妥当 内	
L	・この事業を廃止した場合、どのような影響があるの か?	● 影響がある(B)		女彐	容	
Г	⑤ 指標の達成度・EBPM※□の考え方	0	未達成(A)		理	
L	・指標の目標値は達成できたか?達成できなかった場合、その理由は何か?	•	達成(B)	妥当	由	
L	・指標や目標値の設定根拠は? (エビデンスに基づく合理的な根拠)		R5活動指標 %	~-	指標の	
L		成率	积5成集指標		根拠	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
1 1 1	⑥ 目的への貢献(具体的な成果)	○ 貢献できなかった(A) 			理	
効性	・この事業は、意図した目的に貢献できたか。貢献で きなかった場合、その理由は何か?	•	貢献できた(B)	妥当	由	
L	・具体的な成果の内容は?					会議では会長同士の意見交換を行い、体育振興会委員研修会では 委員同士の交流ができた。
L	⑦ 類似事業との統廃合・連携の可能性	0	可能性がある(A)	—	理	
L	・同じ目的を持つ類似の事業があり、統廃合・連携は できるか?	•	可能性がない(B)	妥当	由	
Г	⑧ 費用対効果の向上	0	余地がある(A)			
効率	・随意契約から入札への変更、デジタル化・DX、外部 委託、指定管理者制度、PFS/SIB※2等により、事業費 の削減・費用対効果の向上は可能か?	•	余地がない(B)	妥当		主な費用は年に1回開催する研修会の費用であり、その大半がバス代となるため。
	⑨ 業務効率化 (業務時間・業務量の改善)	0	余地がある(A)			
	・作業の見直しや業務改善、デジタル化・DX、外部委託、指定管理者制度等により、業務の効率化は可能か?	•	余地がない(B)	妥当		年に4回の会議と研修会1回のみであり、そこまで業務量は多くない。
Г	⑩ 受益者負担の適正化	0	なっていない(A)	四业	理	毎年各地区会長が1,000円の会費を支払っているが、受益者負担は
公平	・受益者負担は公平・公正になっているか?	•	なっている・受益者負担には該当 しない(B)	妥当	由	公平・公正である。
	① 制度の周知		できていない(A)	妥当	理	市が団体の事務局であるため周知の必要がない。
	・対象者が公平にサービスを受けられるよう、制度を 十分に周知できているか?	•	できている・周知の必要がない	女コ	由	IPが国性V/事物内にの句にの内州VV必安がない。

十分に開知できているか?

※I EBPM (Evidence-based Policy Making) …政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化した上で合理的根拠(エピデンス)に基づくものとすること
※2 PFS (Pay For Success) …行政課題の解決に対応した成果指標を設定し、指標値の改善状況に連動して委託費等を支払う契約方式
SIB (Social Impact Bond) …事業に係る 資金調達を金融機関等の資金提供者から行い、その 返済等を成果に連動した地方公共団体からの支払額等に応じて行うもの

改善 (Action) へ

4 評価 (Check) で (A) を選択した場合は、「(2)担当課による今後の取組」欄に反映してください。

5 改善 (Action)

(1) 事業継続の評価及び見直しの区分

_ ((1)争未終税の計画及び見直しの区方													
	事業の)適合率	評価の判別	評価の判定基準 ▶▶▶				手法の適正	率	見直し判定	見直し区分(複数選択可)			汝選択可)
-	必要性 妥当		80%以上	\Rightarrow	拡大or継続		إ	見 効率性 妥当				コスト見直し		PFS・SIB導入
評	必安庄 女当	100	70%以上80%未満	⇒	継続	継続	Ī	直	100	現行ど		作業工程等見直し		事業の統廃合・連携
価	有効性 妥当		60%以上70%未満	⇒	継続or縮小	和全的比	[区 公平性 妥当	100	おり	ш	デジタル化・DX	ш	負担や周知の見直し
	有別正 女当	%	60%未満	⇒	縮小or廃止		47	分	%			委託・指定管理		その他
((2)担当課による今後の取組													
+ ** 14 74 1 G == PT					B 44.4		***			/++ +v				

2)担当課による今後の取組		
事業推進上の課題	具体的な改善案	備考
バスの利用料金が高騰しており、次年度以降も高 騰が続く恐れがある。		
	,	
総評 (Follow) へ		
総評(Follow)		
	事業推進上の課題 バスの利用料金が高騰しており、次年度以降も高騰が続く恐れがある。 総評(Follow)へ	事業推進上の課題 具体的な改善案 バスの利用料金が高騰しており、次年度以降も高 研修会の場所を近場にしたり、地区体育振興会長連絡協議会の積立金を使 用することで対応していく。 総評 (Follow) へ

	O MORT (IOIIOW)	
	所管部長評価	具体的な指示事項
3	2 次 一次評価結果を踏まえた横断 的な視点での評価 価	引き続き適切な事務を行うこと。

1	基礎情:	胡															
	事業名	HX			- 1º	// t=	朗古3640	弗				正見如然	立坐~ 11.00 120 11.10	古米平口		100	
	(子事業名)						興事務経	質				所属部等	産業文化スポーツ部	事業番号		192	
	予算区分		; ,			圣常経	費事業					所属課等	スポーツ魅力創造課		_		
	予算科目	会	計 01	款	50 項 25 目	05	親事業	900	子事	業	05	所属係等	スポーツ振興係				
2	計画()	Plan)															
			基本政策										事業区分	令和6年度	令和6年度予算現額の内訳		
彩	総合計画体系		基本施策									○国の制度に	よる義務的事業	項目(節)	金額 (千円)		
			単位施策									○ 県の制度に	よる義務的事業	旅費	158		
	事業の期間	0	単年度のみ		● 単年度	繰返	返 (開始年度 H20 年度)					○市の制度に	よる義務的事業	需用費		143	
	争未の刑间	0	期間限定複	数年	度	(~		年月	度)		○ 施設等維持	管理事業	使用料及び賃	借料	309	
												○ 補助金等交	付事業	負担金、補助金、	交付金	10	
												○ 協議会等の	負担金				
												● その他の事	業				
	事業概要	7	ペポーツ推進	色にも	系る事務経費。							村	艮拠法令等				
— ,									-					合計		620	
目的	対象 (誰を・何を) 市民					意図 (どうしたいか) スポーツを通して、市民の心身の健全な発育と豊かな市民生活を図る。											
(手段 (どうやって)	スオ	スポーツ魅力創造課事務消耗品等の執行														
3	現状把	握・実	施(Do)														
(-	l)事業費	・指標	の推移								単位	令和4年度 (決算実績)	令和5年度 (決算見込)	令和6年度 (予算現額)		令和7年度 (予算見込)	
							国庫支出金 千円			千円	(0.43) 34(3)	(0.05) 20.22	()))		()))		
					•	県支出金				千円							
			事業費	財源内訳		? [地方債		地方債		千円						
			平 木貝				その他				千円						
	年間						一般財源				千円	65	54 444	62	0	620	
	トータル コスト					事	業費計(A	١)			千円	65	54 444	62	0	620	
								系に必要な)			人	0.		0.		0. 1	
			人件費		正規職員			業務時間(時間		00 100	10		100	
				L				3人件費(2	牛)		チ円	8, 44	•	8, 64		8, 646	
					(A) -		件費計(E 	5)			千円	1 40		1, 48		865 1 485	
41 0	***		+ ~	T	(A) -	(117	1, 49	1, 309	1, 40	J	1, 485	
对象	数の推移		方向	\rightarrow			現状維持		1						\perp		
	指標 常・その他	!)	方向						ļ	標							
Ε φ.	(経常・その他)		////	///////	///////) /////	種	/////	///////////////////////////////////////		111111111111111111111111111111111111111	11111					
	成果指標 (総合計画)																
	(2) この事務事業の背景・市民意見等			////	<u> </u>									<u> </u>			
1	・関係者(市民、地	市民、地域、協働の担い手、民間事業 からどのような意見や要望が寄せられ 特になし														
②	・直近3か		実施した改)指摘事項を		や見直し等のが	容	特になし										
・事業の対象者への周知方法は? (複数回答可)						□ 広報あつぎ □ 市ホームページ □ 公民館だより □ ポスター・チラシ □ SNS □ その他 (
							□ その他 ()										

評価	(Check)

4	評価(Check)					
Γ	① 社会的な要請	0	必要性は薄れている(A)	妥当	理由	
	・社会的背景や事業環境の変化を踏まえ、現在の社 会・経済問題として対応する必要があるか?	•	必要性がある(B)		ш	
	② 対象者のニーズ	0	減少する見込み(A)	妥当	理	
必要	・対象者のニーズや利用者の需要・要望は増えている か?	•	横ばい・増加する見込み(B)	У Э	由	
性	③ 行政関与の必要性	0	可能である(A)	妥当	理	
	・この事業は、行政が実施する必要があるか?民間や NPOなどでも実施可能か?	•	可能ではない(B)	X =	由	
	④ 廃止した場合の影響	0	影響がない(A)	妥当	内	
L	・この事業を廃止した場合、どのような影響があるのか? か?	•	影響がある(B)	X =	容	
	⑤ 指標の達成度・EBPM※の考え方	0	未達成(A)		理	
	・指標の目標値は達成できたか?達成できなかった場合、その理由は何か?	•	達成(B)	妥当	由	
	・指標や目標値の設定根拠は? (エビデンスに基づく合理的な根拠)	達成	R5活動指標 %		指標	
	② 日的への音材(目体的な成里)		R5成果指標////////////////////////////////////		の根拠	
有	⑥ 目的への貢献(具体的な成果)	0	貢献できなかった(A)		理	
対性	・この事業は、意図した目的に貢献できたか。貢献できなかった場合、その理由は何か?	•	貢献できた(B)	妥当	由	
	・具体的な成果の内容は?				成果	
	⑦ 類似事業との統廃合・連携の可能性	0	可能性がある(A)		理	
L	・同じ目的を持つ類似の事業があり、統廃合・連携は できるか?	•	可能性がない(B)	妥当	由	
	⑧ 費用対効果の向上	0	余地がある(A)			
効率	・随意契約から入札への変更、デジタル化・DX、外部 委託、指定管理者制度、PFS/SIB※2等により、事業費 の削減・費用対効果の向上は可能か?	•	余地がない(B)	妥当	理由	事務室で使用する消耗品を購入するため、事業費はない。
	⑨ 業務効率化 (業務時間・業務量の改善)	0	余地がある(A)			
ı	・作業の見直しや業務改善、デジタル化・DX、外部委託、指定管理者制度等により、業務の効率化は可能か?	•	余地がない(B)	妥当	理由	必要物品を購入するだけであるため、業務量は多くない。
	⑩ 受益者負担の適正化	0	なっていない(A)		珊	
公平	・受益者負担は公平・公正になっているか?	•	なっている・受益者負担には該当 しない (B)	妥当	埋由	受益者負担にはなっていない。
性	⑪ 制度の周知	Ō	できていない(A)	···	理	
	・対象者が公平にサービスを受けられるよう、制度を 十分に周知できているか?	•	できている・周知の必要がない (B)	妥当	由	周知の必要がない。

※1 EBPM (Evidence-based Policy Making) …政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化した上で合理的根拠(エビデンス)に基づくものとすること
※2 PFS (Pay For Success) …行政課題の解決に対応した成果指標を設定し、指標値の改善状況に連動して委託費等を支払う契約方式
※1B (Social Impact Bond) …事業に係る 資金調達を金融機関等の資金提供者から行い、その 返済等を成果に連動した地方公共団体からの支払額等に応じて行うもの

改善 (Action) へ

4 評価 (Check) で (A) を選択した場合は、「(2)担当課による今後の取組」欄に反映してください。

5 改善 (Action)

(1)事業継続の評価及び見直しの区分

L,	. / 3 -1	4-1 P - 12-0 -	· #1 12 30											
	:	事業の	適合率	評価の判定	≧基準	<u> </u>	所管課長評価		手法の適正	率	見直し判定	見直し区分	(複数	汝選択可)
<u>-</u>	必要性	妥当		80%以上	\Rightarrow	拡大or継続		إ	見 効率性 妥当			コスト見直し		PFS·SIB導入
沙評	必安に	X =	100	70%以上80%未満	⇒	継続	継続	Ī	直	100	現行ど	作業工程等見直し		事業の統廃合・連携
価	有効性	妥当	100	60%以上70%未満	⇒	継続or縮小	和 不	[区 公平性 妥当	100	おり	デジタル化・DX	ш	負担や周知の見直し
ш	有劝注	女ヨ	%	60%未満	⇒	縮小or廃止		3	分	%		委託・指定管理		その他
(2)担当課による今後の取組														
			<u> </u>	·								<u> </u>		

		70	00%末海	⇒ 袖小or発止				70	□ 安託・拍走官理	□ ての他
(2) 担当課に。	よる今後の取組			-					
		事業推進上の課題	<u> </u>		具体的	な改善案	Ę		備考	
今後の取組	複写機賃借料が	毎年不足してしま	きう。	可能な限りカラード底する。	印刷ではなく白黒	印刷にす	るとともり	こ、印刷の削減を徹		

_	総評	(Fol	
	40 E.M.	(FOI	

6 総評(Follow)	
所管部長評価	具体的な指示事項
2 次 一次評価結果を踏まえた横断 的な視点での評価 価	引き続き適切な事務を行うこと。

1 基礎情	報											
事業名 (子事業名)		学校体育施設	设開放維持補修事業費	t		所属部等	産業文化スポーツ部	事業番号	193			
予算区分		組	圣常経費事業			所属課等	スポーツ魅力創造課					
予算科目	会計 01 款	50 項 25 目	10 親事業 300	子事業	05	所属係等	スポーツ施設係					
	Dlan)											
2 計画(Pian) //基本政策//	<i>/////////////////////////////////////</i>			//////	車	業区分	会和6年度3	令和 6 年度予算現額の内訳			
総合計画体系								項目(節)	金額(千円)			
10 2 11 11 11	単位施策					○ 県の制度によ		二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	4015			
	● 単年度のみ	★////////////////////////////////////	/////////////////////////////////////	<i>///////</i> 年	<u>//////</u> 度)	○ 市の制度によ			297			
事業の期間			~	年度)		_ ○ 施設等維持管	理事業	委託料	770			
						→ 補助金等交付	事業					
						○ 協議会等の負	担金					
						● その他の事業						
事業概要	学校体育施設を	市民に開放し、	スポーツ・レクリエーシ	ョンの普	及を図	根拉	処法令等					
								合計	5082			
目 対象 的 (誰を・何る	市民		意図 (どうしたいか)	安全で	快適な崩	正設を作る						
四 (睡冬,加久	<u>*) </u>		(290/2000)									
手段 (どうやって)	維持補修事業											
	現状把握・	実施 (Do) へ										
3 現状把	握・実施(Do)											
(1)事業費	・指標の推移				単位	令和4年度 (決算実績)	令和5年度 (決算見込)	令和6年度 (予算現額)	令和7年度 (予算見込)			
			国庫支出金	国庫支出金			(0,0)	() 51 50 150	(1)			
			県支出金	県支出金 地方債								
	事業費	財源内訳	地方債									
	于 术异		その他	その他		4.540						
年間			一般財源		千円	4, 548	·	5, 082	8, 107			
トータル コスト		I	事業費計(A)		千円	4, 548	•	5, 082	8, 107			
		T +1 11th -12	業務に必要な		人	0. 1		0.1	0.1			
	人件費	正規職員	延べ業務時間 		時間	100 10		100	100			
			人件費計(B)	 /	千円	8, 445 845		8, 646 865	8, 646 865			
		(A) +			千円	5, 393		5, 947	8, 972			
対象数の推移	方向 →		市民			,,,,,,	3, 123	0,01	3,012			
-	7161		11.14	目標		右側四甲佐乳が	善 夜間照明施設修繕	右 胆 昭 田 歩 弐 桜 ゲ	:			
活動指標 (経常・その他	<mark>舌動指標</mark> (経常・その他) 方向 → 維持		持補修事業	上 写標 実績		完了	完了 电极间照明施設修繕	双间思쀳飑苡修棓				
武田北	中里长											
成果指標 (総合計画)												
(2) この事	務事業の背景・	<i>K////////////////</i> 市民意見等	<i></i>	<u>//////</u>	<i>((/////</i>	<i>V////////////////////////////////////</i>	/ <i>N///////////////////////////////////</i>	<i>(1997) </i>	<i>XJ-7111111111111111111111111111111111111</i>			
	市民、地域、協働の)からどのような意 ?			施設の老朽化が進んでいるため、利用に影響が出ている箇所を改修してほしい。								
	年以内に実施した改 査等からの指摘事項		整備の進捗や、法	整備の進捗や、法令等による制約を鑑み、整備内容を見直した。								
③ ・事業の対(複数回答	象者への周知方法は 可)	□ 広報あつぎ [□ その他 (
④・他市の状	況は?(県内や類似	(団体との比較)	適宜整備が進めら	れている。								

	計画 (Check) へ		次評価はAXはDのこちらかを 必り			' 0
4	評価(Check)					
	① 社会的な要請 ・社会的背景や事業環境の変化を踏まえ、現在の社会・経済問題として対応する必要があるか?	○	必要性は薄れている(A) 必要性がある(B)	妥当	理由	
必要	② 対象者のニーズ ・対象者のニーズや利用者の需要・要望は増えているか?		減少する見込み(A) 横ばい・増加する見込み(B)	妥当	理由	
性	③ 行政関与の必要性 ・この事業は、行政が実施する必要があるか?民間やNPOなどでも実施可能か?	_	可能である(A) 可能ではない(B)	妥当	理由	
	④ 廃止した場合の影響 ・この事業を廃止した場合、どのような影響があるのか?	○ ●	影響がない(A) 影響がある(B)	妥当	内容	
	⑤ 指標の達成度・EBPM※の考え方 ・指標の目標値は達成できたか?達成できなかった 場合、その理由は何か?	○	未達成(A) 達成(B)	妥当	理由	
	・指標や目標値の設定根拠は? (エビデンスに基づく合理的な根拠)	達成率	R5活動指標 % R5成果指標////////////////////////////////////		指標の根拠	
有効性	⑥ 目的への貢献(具体的な成果) ・この事業は、意図した目的に貢献できたか。貢献できなかった場合、その理由は何か? ・具体的な成果の内容は?		貢献できなかった(A) 貢献できた(B)	妥当	理由成	計画に沿って施設の修繕を行うことができた。
	⑦ 類似事業との統廃合・連携の可能性 ・同じ目的を持つ類似の事業があり、統廃合・連携 はできるか?	○●	可能性がある(A) 可能性がない(B)	妥当	果理由	THE CITY OF THE TYPE CONTROL OF THE
効率	⑧ 費用対効果の向上 ・随意契約から入札への変更、デジタル化・DX、外 部委託、指定管理者制度、PFS/SIB※2等により、事 業費の削減・費用対効果の向上は可能か?	○●	余地がある(A) 余地がない(B)	妥当	理由	他施設との一体的な整備を行い、設計費用等の削減を図っている。
	② 業務効率化(業務時間・業務量の改善)・作業の見直しや業務改善、デジタル化・DX、外部委託、指定管理者制度等により、業務の効率化は可能か?		余地がある(A) 余地がない(B)	見直し	理由	他市の学校夜間照明施設の開放方法について、デジタル化が進 んでいる事例を参考に改善する余地があると思われる。
公平	⑩ 受益者負担の適正化・受益者負担は公平・公正になっているか?	O	なっていない(A) なっている・受益者負担には該当 しない(B)	見直し	理由	近隣市町村と比べ受益者負担金は安く設定されているため、施 設の維持管理に充てる費用の捻出が難しい。
	⑪ 制度の周知	0	できていない(A)		珊	

※I EBPM (Evidence-based Policy Making) …政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化した上で合理的根拠(エビデンス)に基づくものとすること
※2 PFS (Pay For Success) …行政課題の解決に対応した成果指標を設定し、指標値の改善状況に連動して委託費等を支払う契約方式
※IB (Social Impact Bond) …事業に係る 資金調達を金融機関等の資金提供者から行い、その 返済等を成果に連動した地方公共団体からの支払額等に応じて行うもの

改善 (Action) へ

4 評価 (Check) で (A) を選択した場合は、「(2)担当課による今後の取組」欄に反映してください。

妥当

由

適宜、整備についてホームページ等で周知している。

•

できている・周知の必要がない (B)

5 改善(Action)

(1) 事業継続の評価及び見直しの区分

・対象者が公平にサービスを受けられるよう、制度 を十分に周知できているか?

	1) 尹	耒継航(の評価及び	兄担しの区分											
Г	lei.	事業の遃	i合率	評価の判定	基準	>>>	所管課長評価	一管課長評価 手法の適正率 見				見直し区分(複数選択可)			放選択可)
 	必要性	妥当		80%以上	\Rightarrow	拡大or継続		見	効率性 見直し			×	コスト見直し		PFS・SIB導入
評		X =	100	70%以上80%未満	⇒	継続	継続	L	効平圧 光直し	75	要改善	Z	作業工程等見直し		事業の統廃合・連携
価	有効性	妥当	100	60%以上70%未満	⇒	継続or縮小			シャギ 目点し		女以音	2	デジタル化・DX	ш	負担や周知の見直し
L	有劝压	女当	%	60%未満	⇒	縮小or廃止		分	公平性 見直し	%			委託・指定管理		その他
(の) 担果調による会体の取組															

(2)担当課による今後の取組

	事業推進上の課題	具体的な改善案	備考
今後の取組	要がある。		他市で電子錠を取り入れた施設維持管理を 行っている事例を参考に改善方法を検討して いく必要がある。

_	総評	/ E _ I	low)
a 1	40 E.E.	U EOI	

_	o 和計(FOIIOW)	
	所管部長評価	具体的な指示事項
	2 次 一次評価結果を踏まえた横 評 断的な視点での評価 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	適切な利用料となるように検討すること。

1 基礎情報				7. T. D. H. F. I.	3- 323	J - 2/4 H																										
事業名	半 校			从				所属部等	産業文化スポーツ部	事業番号	194																					
(子事業名)										尹未併万	194																					
予算区分				裕	圣常経費事業 		1	所属課等	スポーツ魅力創造課																							
予算科目	会詞	1 01	款	50 項 25 目	10 親事業 400	子事業	05	所属係等	スポーツ施設係																							
2 計画(,,,,,	,,,,																													
		本政策						-	事業区分	令和6年度予	5 算現額の内訳																					
総合計画体系		本施 領						○ 国の制度に	よる義務的事業	項目(節)	金額(千円)																					
		4位施第				///////	<u>//////</u>	_	よる義務的事業	需用費	3347																					
事業の期間		単年度(○ 単年度線		年月	变)		よる義務的事業	役務費 	3815																					
	0	期間限	定複数	数年度	~	年度)		○ 施設等維持		委託料	770																					
								○ 補助金等交付 ○ 協議会等の		原材料費	1076																					
								○ 励																								
事業概要					を市民に安全かつ快適に利	川用してい	ヽただけ		拠法令等																							
7 20002	るよ	りに、	適切	な維持補修を行	つ。																											
								厚木市営体育施 厚木市体育施設																								
									建 用 坐 牛	合計	9008																					
目 対象的 (誰を・何る	市民				意図	安全で	快適かが	設を作る		,																						
的(誰を・何る	(a)				(どうしたいか)	A E C	八川・よル	TW G IL.D																								
手段 (どうやって)	維持	補修事	業																													
(2)(30)		相状抑	据。9	実施 (Do) へ																												
3 現状把				AND (DO)																												
(1)事業費	・指標	の推移	3				単位	令和4年度 (決算実績)	令和5年度 (決算見込)	令和6年度 (予算現額)	令和7年度 (予算見込)																					
					国庫支出金		千円	《次并大根》	(次昇元匹)	() 异坑镇/	(了异元匹)																					
																										県支出金		千円				
	車	業費		財源内訳	地方債		千円																									
	7	木具			その他		千円																									
年間					一般財源		千円	13, 17	0 42,834	9,008	11,000																					
トータル コスト					事業費計(A)		千円	13, 17	•	9,008	11,000																					
				구 扫 때 무	業務に必要な人		人	1.		1.0	1.0																					
	人	件費		正規職員	延べ業務時間(² 		時間 千円	50 8, 44		500 8, 646	500 8, 646																					
			L		人件費計(B)	,	千円	8, 44		8,646	8,646																					
				(A) +			千円	21, 61		17, 654	19, 646																					
対象数の推移		方向	\rightarrow		市民																											
江 赤 + 七 + 声			H			目標		物品・施設修繕・原材料等	購入 物品・施設修繕・原材料等購入	物品・施設修繕・原材料等購入																						
活動指標 (経常・その他	1)	方向	\rightarrow	維	持補修事業	実績		完了	完了																							
成果指標						1/4/4/																										
(総合計画)																																
(2) この事	務事業	の背景	₹・ †	市民意見等																												
・関係者 (者、議会等 れているか)からど	域、協 のよう	働のな意	担い手、民間事業 見や要望が寄せり	業 ら 施設の老朽化が進ん	でいるた	こめ、利	用に影響が出てレ	いる箇所を改修してほし	·V`。																						
② ・直近3か容は?(監				善や見直し等の[を含む。)	整備の進捗や、法令	整備の進捗や、法令等による制約を鑑み、整備内容を見直した。																										
③ ・事業の対 (複数回答		周知方	法は	?	□ 広報あつぎ □ その他 (] 市ホー	ムペーシ	□公民館力	ごより □ ポスタ	ー・チラシ	SNS)																					
④ ・他市の状	湿ける (旧内め	米百小	団体との比較)	適官整備が進められ	ている																										

評価 (Check) へ
-----------	-----

4	評価(Check)								
	① 社会的な要請	0	必要性は薄れている(A)	张	理				
L	・社会的背景や事業環境の変化を踏まえ、現在の社会・経済問題として対応する必要があるか?	•	必要性がある(B)	女ヨ	由				
	② 対象者のニーズ	0	減少する見込み(A)	妥当	理				
必要	・対象者のニーズや利用者の需要・要望は増えているか?	•	横ばい・増加する見込み(B)	女彐	由				
性	③ 行政関与の必要性	0	可能である(A)	立り	理				
L	・この事業は、行政が実施する必要があるか?民間 やNPOなどでも実施可能か?	•	可能ではない(B)	妥当	由				
L	④ 廃止した場合の影響	0	影響がない(A)	亞业	内				
L	・この事業を廃止した場合、どのような影響がある のか?	•	影響がある(B)	妥当	容				
	⑤ 指標の達成度・EBPM※の考え方	0	未達成(A)		理				
L	・指標の目標値は達成できたか?達成できなかった 場合、その理由は何か?	•	達成(B)	妥当	由				
	・指標や目標値の設定根拠は? (エビデンスに基づく合理的な根拠)		R5活動指標 %		指標の				
		成率	R5成果指標////////////////////////////////////		根拠				
有	⑥ 目的への貢献(具体的な成果)		貢献できなかった(A)		理				
効性	・この事業は、意図した目的に貢献できたか。貢献 できなかった場合、その理由は何か?	•	貢献できた(B)	妥当	由				
L	・具体的な成果の内容は?				成果	計画に沿って施設の修繕を行うことができた。			
L	⑦ 類似事業との統廃合・連携の可能性	0	可能性がある(A)		理				
L	・同じ目的を持つ類似の事業があり、統廃合・連携 はできるか?	•	可能性がない(B)	妥当	由				
Г	⑧ 費用対効果の向上	0	余地がある(A)						
効	・随意契約から入札への変更、デジタル化・DX、外部委託、指定管理者制度、PFS/SIB※2等により、事業費の削減・費用対効果の向上は可能か?	•	余地がない(B)	妥当	理由	他施設との一体的な整備を行い、設計費用等の削減を図っている。			
率性	9 業務効率化 (業務時間・業務量の改善)	0	余地がある(A)						
ı	・作業の見直しや業務改善、デジタル化・DX、外部 委託、指定管理者制度等により、業務の効率化は可能か?	•	余地がない(B)	妥当	理由	他施設との一体的な整備を行い、人件費用等の削減を図っている。			
	⑩ 受益者負担の適正化	⊚	なっていない(A)	·	理	近隣市町村と比べ受益者負担金は安く設定されているため、施			
公平	・受益者負担は公平・公正になっているか?	0	なっている・受益者負担には該当 しない(B)	見直し	由	設の維持管理に充てる費用の捻出が難しい。			
性		〇 できていない (A)		의 사	理				
	・対象者が公平にサービスを受けられるよう、制度 を十分に周知できているか?	•	できている・周知の必要がない	妥当	由	適宜、整備についてホームページ等で周知している。			

※1 EBPM (Evidence-based Policy Making) …政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化した上で合理的根拠(エピデンス)に基づくものとすること
※2 PFS (Pay For Success) …行政課題の解決に対応した成果指標を設定し、指標値の改善状況に連動して委託費等を支払う契約方式
※1 SIB (Social Impact Bond) …事業に係る 資金調達を金融機関等の資金提供者から行い、その 返済等を成果に連動した地方公共団体からの支払額等に応じて行うもの

改善 (Action) へ

4 評価 (Check) で (A) を選択した場合は、「(2)担当課による今後の取組」欄に反映してください。

5 改善(Action)

(1) 事業継続の評価及び見直しの区分

Г	事業の適	合率	評価の判定	基準	>>>	所管課長評価		手法の適正	率	見直し判定		見直し区分(複数	(選択可)
_	必要性 妥当		80%以上	\Rightarrow	拡大or継続		見	効率性 妥当			Ø	コスト見直し		PFS・SIB導入
沙評		100	70%以上80%未満	\Rightarrow	継続	継続	直	I WALL AS	88	要改善		作業工程等見直し		事業の統廃合・連携
価	100	60%以上70%未満	\Rightarrow	継続or縮小	征机	区	ス 公平性 見直し	00	安以晋	ш	デジタル化・DX	ш	負担や周知の見直し	
	有効性 妥当	%	60%未満	\Rightarrow	縮小or廃止	分	五十日 兄担し	%			委託・指定管理		その他	
(2) 担当課に。	よる今後の) 取組											

		%	00%木両	⇒	箱小or 廃止					%	L	安託 指	正官理	その他
(2	2) 担当課に。	よる今後の耳	反組											
	Ę	事業推進上の認	果題			具体的	かな改善	善 案					備考	
今後の取組	要がある。	[上げ等につい	て検討を行う必	3年	に1度の全庁的	的な受益者負担見	直しに	こより検託	する	0				

~	総評	I = II	low)
~	## E.W	LEOI	

. 0	FOILOW)		
	所管部長評	F 価	具体的な指示事項
2 次 評 価	断的な視点での評価	継続	適切な利用料となるように検討すること。

1 基礎情	報													
事業名 (子事業名)			場維持補修事業費			所属部等	産業文化スポーツ部	事業番号	195					
予算区分		7 0)他の経費事業			所属課等	スポーツ魅力創造課							
予算科目	会計 01 款	50 項 25 目	10 親事業 462	子事業	10	所属係等	スポーツ施設係							
2 計画(Plan)													
	//基本政策//					事		会和6年度3	· 算現額の内訳					
総合計画体系								項目(節)	金額(千円)					
	単位施策					○ 県の制度によ		需用費	2750					
	単年度のみ	<u>(////////////////////////////////////</u>	/////////////////////////////////////	//////// 年	<u>//////</u> 度)	- ○ 市の制度によ	くる義務的事業							
事業の期間			~	年度)		 ○ 施設等維持管	营理事業							
						(補助金等交付	丁事業							
						○ 協議会等の負	担金							
						● その他の事業								
事業概要			することにより、安全で ン活動の普及を図る。	快適な施	設を提供	根技	処法令等							
	0, , , , ,	. , ,	пямондень											
						厚木市営体育施記	设条例							
								合計	2750					
目 対象	市民		意図	安全で	快適かが	適な施設を作る								
的(誰を・何る	<u>(*)</u>		(どうしたいか)	XI	/\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.	、肥設を作る								
手段 (ど う やって)	維持補修事業													
(2)(3)		実施 (Do) へ												
3 現状把	握・実施(Do)													
	・指標の推移				単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
			国庫支出金	ž	千円	(決算実績)	(決算見込)	(予算現額)	(予算見込)					
			県支出金		千円									
		財源内訳		地方債				2, 500						
	事業費		その他		千円									
年間			一般財源	一般財源		6, 600	4,063	250	308, 000					
トータルコスト			事業費計(A)		千円	6, 600	4, 063	2, 750	308, 000					
3//			業務に必要な	人工	人	0. 2	0.2	0.2	0.2					
	人件費	正規職員	延べ業務時間	(年)	時間	100		100	200					
			平均人件費(年)	千円	8, 445		8, 646	8,646					
			人件費計(B)		千円	1, 689		1,729	1,729					
		(A) +			千円	8, 289	5, 792	4, 479	309, 729					
対象数の推移	方向 →		市民											
 活動指標 (経常・その他	方向→	紨	 挂持補修事業	目標			等 給水ポンプ交換修繕等	和式便器洋式化修繕						
一性市・ての他	7777777		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	実績 ////////	11111	完了 ////////////////////////////////////	完了 ////////////////////////////////////	VIIIIIIIII	VIIIIIIII					
成果指標 (総合計画)	/##///													
		////////////////////////////////////		// <mark>/</mark> /////////////////////////////////		<u> </u>	<u> </u>	X <i>444111111111</i>	X <i>XXXX</i> XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX					
	「務事業の背景・i 		*											
) からどのような意			んでいるか	こめ、利	用に影響が出てい	る箇所を改修してほし	\\` ₀						
	年以内に実施した改 査等からの指摘事項		整備の進捗や、法	令等による	る制約を	濫み、整備内容を	見直した。							
③ ・事業の対 (複数回答	象者への周知方法は 可)	:?	□ 広報あつぎ □ その他 (
④ ・他市の状	況は?(県内や類似	団体との比較)	適宜整備が進めら	れている。										

評価 (Check) へ

	評価 (Cneck)							
	① 社会的な要請	0	必要性は薄れている(A)	17 W	理			
	・社会的背景や事業環境の変化を踏まえ、現在の社会・経済問題として対応する必要があるか?	•	必要性がある(B)	妥当	曲			
	② 対象者のニーズ	0	減少する見込み(A)		理			
必要		•	横ばい・増加する見込み(B)	妥当	由			
	③ 行政関与の必要性	0	可能である(A)		理			
	・この事業は、行政が実施する必要があるか?民間 やNPOなどでも実施可能か?	•	可能ではない (B)	妥当	由			
	④ 廃止した場合の影響	0	影響がない(A)		内			
	・この事業を廃止した場合、どのような影響がある のか?	•	影響がある(B)	妥当	容			
	⑤ 指標の達成度・EBPM※の考え方	O	未達成(A)		理			
	・指標の目標値は達成できたか?達成できなかった場合、その理由は何か?	•	達成(B)	妥当	由			
	・指標や目標値の設定根拠は? (エビデンスに基づく合理的な根拠)		R5活動指標 %	Д	指標の	recommendent and an extension and an extension of a state of the state		
			R5成果指標////////////////////////////////////		根拠			
1.1		0	貢献できなかった(A)		理			
効性	・この事業は、意図した目的に貢献できたか。貢献 できなかった場合、その理由は何か?	•	貢献できた(B)	妥当	由			
	・具体的な成果の内容は?				成果	計画に沿って施設の修繕を行うことができた。		
	⑦ 類似事業との統廃合・連携の可能性	0	可能性がある(A)		理			
	・同じ目的を持つ類似の事業があり、統廃合・連携 はできるか?	•	可能性がない (B)	妥当	曲			
	⑧ 費用対効果の向上	o	余地がある(A)		TO	All HE SILL OF THE LAST SHEAR AND A SILL		
効	・随意契約から入札への変更、デジタル化・DX、外部委託、指定管理者制度、PFS/SIB※2等により、事業費の削減・費用対効果の向上は可能か?	•	余地がない(B)	妥当	理由	他施設との一体的な整備を行い、設計費用等の削減を図っている。		
率性	③ 業務効率化 (業務時間・業務量の改善)	0	余地がある(A)					
	・作業の見直しや業務改善、デジタル化・DX、外部 委託、指定管理者制度等により、業務の効率化は可能か?	•	余地がない(B)	妥当	理由	他施設との一体的な整備を行い、人件費用等の削減を図っている。		
	⑩ 受益者負担の適正化	•	なっていない(A)	p.+·	理	近隣市町村と比べ受益者負担金は安く設定されているため、施		
公平	・受益者負担は公平・公正になっているか?	益者負担は公平・公正になっているか? ○ なっている・受益者負担には該当しない (B)		見直し	由設の維持管理に充てる費用の捻出が難しい。			
	① 制度の周知		できていない(A)	妥当	理	適宜、整備についてホームページ等で周知している。		
	・対象者が公平にサービスを受けられるよう、制度 を十分に周知できているか?	•	できている・周知の必要がない	女ヨ	由	旭且、電棚についてかームハーン寺で向却している。		

※1 EBPM (Evidence-based Policy Making) …政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化した上で合理的根拠 (エピデンス) に基づくものとすること
 ※2 PFS (Pay For Success) …行政課題の解決に対応した成果指標を設定し、指標値の改善状況に連動して委託費等を支払う契約方式
 SIB (Social Impact Bond) …事業に係る 資金調達を金融機関等の資金提供者から行い、その 返済等を成果に連動した地方公共団体からの支払額等に応じて行うもの
 改善(Action) へ
 4 評価 (Check) で (A) を選択した場合は、「(2)担当課による今後の取組」欄に反映してください。

5 改善(Action)

(1) 事業継続の評価及び見直しの区分

	. I / ## 7		が計画及び	、元旦しの四万													
Г	事業の適合率 評価の判定基準 ▶▶▶						所管課長評価		手法の適正	率	見直し判定	見直し区分			(複数選択可)		
 	必要性	妥当		80%以上	\Rightarrow	拡大or継続		見	効率性 妥当			Ø	コスト見直し		PFS・SIB導入		
評		100	70%以上80%未満	⇒	継続	拡大		劝平臣 女当	88	要改善		作業工程等見直し		事業の統廃合・連携			
価	有効性	妥当	100	60%以上70%未満	⇒	継続or縮小	ガムへ	区	公平性 見直し	00	女以音	ш	デジタル化・DX	ш	負担や周知の見直し		
	有劝压	X =	%	60%未満	⇒	縮小or廃止		分	分 公子住 兄直し	%			委託・指定管理		その他		
_	C / TU /	,== ,_	1 7 4 14 0	T- 40													

(2) 担当課による今後の取組 具体的な改善案 構養 供験がある。 ・協設利用料の値上げ等について検討を行う。 ・3年に1度の全庁的な受益者負担見直しにより検討する。・人工芝については、前回張替えから10年以上が経過し、劣化しているため、張替え修繕を行う。 ・及川球技場の人工芝張替え修繕が必要。 ため、張替え修繕を行う。			%	60%未満	⇒	縮小or廃止		71			,	%		委託・指定管理	その他
今の取 ・施設利用料の値上げ等について検討を行う と要がある。 ・人工芝については、前回張替えから10年以上が経過し、劣化している ため、張替え修繕を行う。	(2	2)担当課による今後の取組													
後 必要がある。 ・人工芝については、前回張替えから10年以上が経過し、劣化している ・		事	業推進上の	課題			具体的	なむ	收善案					備考	
	後の取	必要がある。			•)	、工芝についてに	は、前回張替えか					Llt	ている		

総評(Follow)へ

6 終証 (Follow)

	MOSEL (LOUGAN)		
Г	所管部長評	価	具体的な指示事項
	一次評価結果を踏まえた横 断的な視点での評価		・適切な利用料となるように検討すること。 ・人工芝の張替え修繕。

				でかり十尺	717	,	тш/ Г							
1 基礎	情報													
事業名 (子事業名		南	ī毛利スポーツ	センター維持補修事業	費		所属部等	産業文化スポーツ部	事業番号	196				
予算区分	चे		組	公常経費事業			所属課等	スポーツ魅力創造課						
予算科[∃ :	会計 01 款	50 項 25 目	10 親事業 472	子事業	10	所属係等	スポーツ施設係						
2 計画	(Plan))												
		基本政策					事	業区分	令和6年度	予算現額の内訳				
総合計画係	本系	基本施策					○ 国の制度によ	る義務的事業	項目(節)	金額(千円)				
		単位施策					○ 県の制度によ	る義務的事業	需用費	80300				
事業の期		単年度のみ	〇 単年度線	返 (開始年度	年	变)	○ 市の制度によ	る義務的事業						
7 7 7 7 7		期間限定複	数年度(~	年度)		○ 施設等維持管	理事業						
							()補助金等交付	事業						
							○ 協議会等の負	担金						
	南	i毛利スポーツ	センターの日常の	の維持補修をすることによ	り、安全	とで快適	● その他の事業							
事業概要	要 な	:施設を提供し	、スポーツ・レ	クリエーション活動の普及	を図る。		根拠	l法令等 						
									스타	80300				
			1						合計	80300				
目 対象的 (誰を・		ī民		意図 (どうしたいか)	安全で	快適な旅	i設を作る							
手段	411	. Lie Lie 14e - 146												
(どうやっ	て) 維	持補修事業												
			実施(Do)へ											
		実施(Do)					令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度				
(1)事業	費・指	標の推移				単位	(決算実績)	(決算見込)	(予算現額)	(予算見込)				
				国庫支出金										
				県支出金		千円								
		事業費 財源内訳		地方債		千円			52, 700					
				その他 		千円	7, 783	12, 023	24, 000 3, 600	0				
年間 トータル				事業費計(A)		千円	7, 783	12, 023	80, 300	0				
コスト				業務に必要な人	エ	人		0. 2 0. 2		0.0				
			正規職員	延べ業務時間(年		時間	200	200	0. 2	0				
		人件費		平均人件費(年)	千円	8, 445	8, 646	8, 646	0				
				人件費計(B)		千円	1, 689	1,729	1, 729	0				
			(A) +	(B)		千円	9, 472	13, 752	82, 029	0				
対象数の推移	多	方向 →		市民										
活動指標		+-	· 杜···································	目標		老朽化設備補修等	幸 老朽化設備補修等	人工芝張替						
(経常・その)他)	方向 →		持補修事業	実績		完了	完了						
成果指標		4												
(総合計画)					/		<i>\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\</i>	X/////////////////////////////////////		XIIIIIIIII				
(2) = C	事務事	業の背景・市	市民意見等											
	等) から		担い手、民間事業 見や要望が寄せる		以上経過	してお	り、指定管理者であ	あるスポーツ協会に、	利用者等から張替の	の要望もあり、実施				
		に実施した改 いらの指摘事項	善や見直し等の[を含む。)	整備の進捗や、法令	整備の進捗や、法令等による制約を鑑み、整備内容を見直した。									
③ ・事業の (複数回		の周知方法は	?	□ 広報あつぎ ②□ その他 (
		(具内や箱似			ゴーマの他 ()) 適合軟備が進められている									

評価 (Check) へ
-----------	-----

4	評価(Check)					
	① 社会的な要請	0	必要性は薄れている(A)	妥当	理	
	・社会的背景や事業環境の変化を踏まえ、現在の社 会・経済問題として対応する必要があるか?	•	必要性がある(B)	女当	由	
	② 対象者のニーズ	0	減少する見込み(A)	妥当	理	
必要	・対象者のニーズや利用者の需要・要望は増えているか?	•	横ばい・増加する見込み(B)	女彐	由	
性	③ 行政関与の必要性	0	可能である(A)	亚业	理	
	・この事業は、行政が実施する必要があるか?民間 やNPOなどでも実施可能か?	•	可能ではない (B)	妥当	由	
	④ 廃止した場合の影響	0	影響がない(A)	妥当	内	
L	この事業を廃止した場合、どのような影響があるのか?	•	影響がある(B)	女日	容	
	⑤ 指標の達成度・EBPM※Iの考え方	0	未達成(A)		理	
	・指標の目標値は達成できたか?達成できなかった 場合、その理由は何か?	•	達成(B)	妥当	由	
	・指標や目標値の設定根拠は? (エビデンスに基づく合理的な根拠)		R5活動指標 %		指標の	
		成率	R5成果指標////#D1V/0!/%		根拠	
有	⑥ 目的への貢献(具体的な成果)		貢献できなかった(A)		理	
効性	・この事業は、意図した目的に貢献できたか。貢献 できなかった場合、その理由は何か?	•	貢献できた(B)	妥当	由	
L	・具体的な成果の内容は?				成果	計画に沿って施設の修繕を行うことができた。
	⑦ 類似事業との統廃合・連携の可能性	0	可能性がある(A)		理	
L	・同じ目的を持つ類似の事業があり、統廃合・連携 はできるか?	•	可能性がない(B)	妥当	由	
г	⑧ 費用対効果の向上	0	余地がある(A)			
効率	・随意契約から入札への変更、デジタル化・DX、外 部委託、指定管理者制度、PFS/SIB※/等により、事 業費の削減・費用対効果の向上は可能か?	•	余地がない(B)	妥当	理由	他施設との一体的な整備を行い、設計費用等の削減を図っている。
性	⑨ 業務効率化(業務時間・業務量の改善)	0	余地がある(A)			
	・作業の見直しや業務改善、デジタル化・DX、外部 委託、指定管理者制度等により、業務の効率化は可能か?	•	余地がない(B)	妥当	理由	他施設との一体的な整備を行い、人件費用等の削減を図っている。
	⑩ 受益者負担の適正化				珊	近隣市町村と比べ受益者負担金は安く設定されているため、施
公平	・受益者負担は公平・公正になっているか?	0	なっている・受益者負担には該当 しない (B)	見直し	由	近隣市町村と比べ支益有負担並は女へ設定されているため、施設の維持管理に充てる費用の捻出が難しい。
性		0	できていない(A)	15 W	理	在中,越唐(2000年1000年1000年1000年100年100年100年100日100日1
	・対象者が公平にサービスを受けられるよう、制度 を十分に周知できているか?	•	できている・周知の必要がない	妥当	由	適宜、整備についてホームページ等で周知している。

※1 EBPM (Evidence-based Policy Making) …政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化した上で合理的根拠(エピデンス)に基づくものとすること
※2 PFS (Pay For Success) …行政課題の解決に対応した成果指標を設定し、指標値の改善状況に連動して委託費等を支払う契約方式
※1 SIB (Social Impact Bond) …事業に係る 資金調達を金融機関等の資金提供者から行い、その 返済等を成果に連動した地方公共団体からの支払額等に応じて行うもの

改善 (Action) へ

4 評価 (Check) で (A) を選択した場合は、「(2)担当課による今後の取組」欄に反映してください。

5 改善(Action)

(1) 事業継続の評価及び見直しの区分

	1/ 尹未秘	L 市近 ∪.	が一個人の	、兄直しの巨力																		
	事業	の適	合率	評価の判定	基準	>>>	所管課長評価		手法の適正	見直し判定		見直し区分(複数選択可)										
 		当		80%以上	\Rightarrow	拡大or継続		見	効率性 妥当			4	コスト見直し		PFS・SIB導入							
評	必要性。妥		100	70%以上80%未満	⇒	※ 継続 継続 継続	直	划 年日 女当	88	要改善		作業工程等見直し		事業の統廃合・連携								
価		亞亚	ч	. 44	当	克	妥当	妥当	2当	100	60%以上70%未満	⇒	継続or縮小	和全的记	区	公平性 見直し	00	女以音		デジタル化・DX	ш	負担や周知の見直し
L	有劝压 女	有効性 安ヨ		60%未満	⇒	縮小or廃止		分	子 五十日 光直し	%	<u> </u>		委託・指定管理		その他							
	/ o \ - H u == r - L 7 A & A En 44																					

		70	00%不冲	⇒	柏小OF廃止					70	-	」 安武 拍走官	理 🗆	ての他
(2	2)担当課による今後の取組													
	Ę	事業推進上の誤	 題			具体的	的な改善	案				備	考	
今後の取組	施設利用料の値 要がある。	正上げ等につい	て検討を行う必	3年	に1度の全庁的	りな受益者負担見	直しに	より検討す	る。					

_	総評	/ E _ I	low)
a 1	40 E.E.	U FOI	

	MOSEL (LOUGAN)		
г	所管部長評	価	具体的な指示事項
	一次評価結果を踏まえた横 断的な視点での評価	縮小	適切な利用料となるように検討すること。

4 1 7 7 4 4 1 1 1	±17				77H O T/X	, , ,,,,	3.5141							
1 基礎情 事業名	平校			ケ阜スポーツ	センター維持補修事業	费		所属部等	産業文化スポーツ部	事業番号	197			
(子事業名) 予算区分			728			· R		所属課等	スポーツ魅力創造課	于不田 7				
					を常経費事業 									
予算科目	会	計 01	款	50 項 25 目	10 親事業 482	子事業	10	所属係等	スポーツ施設係					
2 計画(/////	///							n				
		基本政 党	///						業区分		算現額の内訳			
総合計画体系		多本施多	////					○国の制度に		項目(節)	金額(千円)			
	///	位施	////			//////	<u>//////</u>	○県の制度に。		役務費 	34364			
事業の期間		単年度 期間限		○ 単年度網数年度	操返 (開始年度 ~	年度)	支)	○ 市の制度に。 ○ 施設等維持額						
		州川収	上 孩:	双十尺 (十段)		(補助金等交付						
								○協議会等の負						
								● その他の事業	*					
事業概要	猿ケ	·島スポ i設を提	ピーツ と供し	センターの日常(スポーツ・レク	の維持補修をすることによ リエーション活動の普及を	:り、安全 ・図る.	とで快適	根	拠法令等					
	J. S. M.E.	184 6 1/6	.,,,			. 🗀 👓				•				
								厚木市営体育施	設条例					
										合計	34364			
目 対象的 (誰を・何る	市民	1			意図 (どうしたいか)	安全で	快適な施	i設を作る						
13 (FE S. 16) 8					(2) 0 /2 (1) /									
手段 (どうやって)	維持	補修事	業											
		現状把	握・乳	実施(Do)へ										
3 現状把	握・実	施 ([Do)				n							
(1)事業費	・指標	の推移	\$				単位	令和4年度 (決算実績)	令和5年度 (決算見込)	令和6年度 (予算現額)	令和7年度 (予算見込)			
					国庫支出金		千円							
		事業費			県支出金		千円							
	事			事業費		財源内訳		財源内訳	地方債		千円			
					その他		千円	01.07	11 540	04.004				
年間 トータル					一般財源 事業費計(A)		千円	21, 670 21, 67 0		34, 364 34, 364	0			
コスト					業務に必要な人	Т	人	0.	•	0. 1	0.0			
				正規職員	延べ業務時間(年		時間	10		100	0.0			
		.件費			平均人件費(年)	千円	8, 44	5 8,646	8, 646	0			
			L		人件費計(B)	人件費計(B)			5 865	865	0			
				(A) +	· (B)		千円	22, 51	5 12, 413	35, 229	0			
対象数の推移		方向	\rightarrow		市民									
活動指標		方向		♦H	持補修事業	目標		空調交換修約	达 幼児室全熱交換器交換修繕等	体育館空調機設置				
方向 → 維持				こ1 V 間	実績	,,,,,	完了	完了						
成果指標 (総合計画)								<i>XIIIIIIII</i>						
	双市	<u>/////</u>		<u>/////////////////////////////////////</u>		X/3/9//		<i>(((((((((((((((((((((((((((((((((((((</i>	<u> </u>	X <i>U4441111111</i>	X <i>IIIIIII</i>			
(2)この事・関係者(者、議会等 れているか	市民、地)からど	域、協	働の	P氏息兄寺 担い手、民間事 見や要望が寄せ	業 施設の老朽化が進ん	施設の老朽化が進んでいるため、利用に影響が出ている箇所を改修してほしい。								
	年以内に			善や見直し等のI を含む。)	内厚木市スポーツ施設	厚木市スポーツ施設庁内検討推進委員会等により施設利用の見直しを行った。								
③ ・事業の対 (複数回答		周知方	法は	?	□ 広報あつぎ □ その他 (
④ ・他市の状	湿ける (個内や	米百小	団体との比較)	適宜敷備が進められ	回 その他 () 適官整備が進められている。								

評価	(Check)

4	評価 (Check)								
Г	① 社会的な要請 ・社会的背景や事業環境の変化を踏まえ、現在の社	0	必要性は薄れている(A)	妥当	理由				
L	会・経済問題として対応する必要があるか?	•	必要性がある(B)		Н				
L	② 対象者のニーズ	0	減少する見込み(A)	妥当	理				
必要	・対象者のニーズや利用者の需要・要望は増えているか?	•	横ばい・増加する見込み(B)	я -	由				
	③ 行政関与の必要性	0	可能である(A)	妥当	理				
L	・この事業は、行政が実施する必要があるか?民間 やNPOなどでも実施可能か?	•	可能ではない(B)	女ョ	由				
L	④ 廃止した場合の影響	0	影響がない(A)	妥当	内				
	・この事業を廃止した場合、どのような影響がある のか?	•	影響がある(B)	女当	容				
	⑤ 指標の達成度・EBPM※の考え方	-	未達成(A)		理				
	・指標の目標値は達成できたか?達成できなかった 場合、その理由は何か?	•	達成(B)	妥当	由指				
L	・指標や目標値の設定根拠は? (エビデンスに基づく合理的な根拠)	成	R5活動指標 % % % % % % % % % % % % % % % % % % %		担標の根				
	⑥ 目的への貢献(具体的な成果)				拠				
有効性	・この事業は、意図した目的に貢献できたか。貢献	[貢献できた(B)	妥当	理由				
'-	・具体的な成果の内容は?		X HA C C / C (D)	у.,	成	計画に沿って施設の修繕を行うことができた。			
					果	TEMENT OF THE CITY CONTROL			
	⑦ 類似事業との統廃合・連携の可能性	١.	可能性がある(A)	妥当	理				
L	・同じ目的を持つ類似の事業があり、統廃合・連携 はできるか?	•	可能性がない(B)		由				
	⑧ 費用対効果の向上	0	余地がある(A)						
効率	・随意契約から入札への変更、デジタル化・DX、外部委託、指定管理者制度、PFS/SIB※2等により、事業費の削減・費用対効果の向上は可能か?	•	余地がない(B)	妥当	理由	他施設との一体的な整備を行い、設計費用等の削減を図っている。			
	⑨ 業務効率化 (業務時間・業務量の改善)	0	余地がある(A)						
ı	・作業の見直しや業務改善、デジタル化・DX、外部 委託、指定管理者制度等により、業務の効率化は可能か?	•	余地がない(B)	妥当	理由	他施設との一体的な整備を行い、人件費用等の削減を図っている。			
	⑩ 受益者負担の適正化	◉	なっていない(A)		理	15時十冊井1月。 **の発表は打入江西ノ部内としていてとは、特			
公平	・受益者負担は公平・公正になっているか?	0	なっている・受益者負担には該当 しない (B)	見直し		近隣市町村と比べ受益者負担金は安く設定されているため、施設の維持管理に充てる費用の捻出が難しい。			
	⑪ 制度の周知	0	できていない(A)		押				
	・対象者が公平にサービスを受けられるよう、制度 を十分に周知できているか?	۳	できている・周知の必要がない (B)	妥当	理由	適宜、整備についてホームページ等で周知している。			
	※1 EBPM (Evidence-based Policy Making) …政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化した上で合理的根拠(エビデンス)に基づくものとすること ※2 PFS (Pay For Success) …行政課題の解決に対応した成果指標を設定し、指標値の改善状況に連動して委託費等を支払う契約方式								
	SIB (Social Impact Bond) …事業に係る 資金調達を金融機関等の資金提供者から行い 、その 返済等を成果に連動した地方公共団体からの支払額等に応じて行うもの								
-	改善 (Action) へ 4 評価 (Check) で (A) を選択した場合は、「(2)担当課による今後の取組」欄に反映してください。								

5 改善(Action)

(1) 事業継続の評価及び見直しの区分

_ \	(1)事未終税の計画及び発達しの位力													
	事業の適	i合率	評価の判定基準 ▶▶▶			所管課長評価		手法の適正	率	見直し判定	見直し区分(複数選択可)			
<u>-</u>	必要性 妥当		80%以上	\Rightarrow	拡大or継続		見	効率性 妥当			Ø	コスト見直し		PFS・SIB導入
沙評		100	70%以上80%未満	⇒	継続	継続	直し区	が年に 女ヨ	88	要改善		作業工程等見直し		事業の統廃合・連携
価	有効性 妥当		60%以上70%未満	⇒	継続or縮小			公平性 見直し		女以音	¥	デジタル化・DX		負担や周知の見直し
	有別は 女ヨ	%	60%未満	⇒	縮小or廃止		分	、公子任 兄直し	%			委託・指定管理		その他
(2)担当課による今後の取組														

		70	00%不冲	⇒	柏小OF廃止					70	-	」 安武 拍走官	理 🗆	ての他
(2	2)担当課による今後の取組													
	Ę	事業推進上の誤	 題			具体的	的な改善	案				備	考	
今後の取組	施設利用料の値 要がある。	正上げ等につい	て検討を行う必	3年	に1度の全庁的	りな受益者負担見	直しに	より検討す	る。					

\sim	総評	(Follo	1
_	ALC: UT	VI OIIO	vv /

 O NG計 (FUIIOW)	
所管部長評価	具体的な指示事項
 2 次 一次評価結果を踏まえた横 断的な視点での評価 給店 小	適切な利用料となるように検討すること。

					77H O T/X												
1 基礎情 事業名		玉川野球場維持補修事業費						所属部等	産業文化スポーツ部	事業番号	198						
(子事業名)										争来留芍	198						
予算区分 ————			1 :	組	E常経費事業 ────────────			所属課等	スポーツ魅力創造課								
予算科目	会	計 01	款	50 項 25 目	10 親事業 492	子事業	10	所属係等	スポーツ施設係								
2 計画(
		基本政党						事	業区分	令和6年度予	算現額の内訳						
総合計画体系		基本施						○ 国の制度によ	る義務的事業	項目(節)	金額(千円)						
		単位施制	\$ ///					○ 県の制度によ	る義務的事業	需用費	1644						
事業の期間		単年度		○ 単年度網		年	度)	○ 市の制度によ		役務費	616						
	0	期間限	定複	数年度 (~	年度)		│ ○ 施設等維持管		委託料	4117						
								○ 補助金等交付		原材料費	706						
								協議会等の負● その他の事業									
事業概要					することにより、安全で恃	そ適な施言	ひを提供		処法令等								
子术侧女	し、	スポー	·ッ・	レクリエーショ	ン活動の普及を図る。			110.	e/A 1 4								
								厚木市体育施設组	÷例								
										合計	7083						
目 対象	市馬	고			意図	安全で	性 滴 か 悩	設を作る		II.							
的(誰を・何る	(E)				(どうしたいか)												
手段 (どうやって)	維持	寺補修事	業														
(2)(3)		租垛扣:	堤。5	実施 (Do) へ													
3 現状把																	
(1)事業費	・指標	の推移	3				単位	令和4年度	令和5年度 (決算見込)	令和6年度 (予算現額)	令和7年度						
					国庫支出金		千円	(決算実績)	(次昇兄込)	(了昇巩积)	(予算見込)						
				viv							県支出金		千円				
	-					財源内訳	地方債		千円								
	=	事業費		財源内訳	その他		千円										
年間					一般財源		千円	6, 634	12, 998	7, 083	7, 083						
トータル コスト					事業費計(A)		千円	6, 634	•	7, 083	7, 083						
					業務に必要な人		人	0. 2		0.2	0. 2						
)	人件費		正規職員	延べ業務時間(年		時間	200		200	200						
					平均人件費(年 人件費計(B)	.,	千円	8, 445 1, 773		8, 646 1, 816	8, 646 1, 816						
				(A) +			千円	8, 407	,	8, 899	8, 899						
対象数の推移		方向	→		市民			5, 25.		, , , ,	,,,,,,						
			H			目標		ベンチ交換修繕	善トイレ修繕等	夜間照明保守等							
活動指標 (経常・その他	<u>i</u>)	方向	\rightarrow	維	挂持補修事業	実績	1	完了	完了	VIEW/1W/1 4							
成果指標			///			/ 解											
以朱祖標 (総合計画) (総合計画)																	
(2)この事	務事業	の背景	₹•7	市民意見等													
・関係者 (者、議会等 れているか)からと	地域、協 ごのよう	働のな意	担い手、民間事業 見や要望が寄せり	業 ら 施設の老朽化が進ん	でいるた	こめ、利	用に影響が出てい	る箇所を改修してほし	.V.							
	直近3か年以内に実施した改善や見直し等の内 厚木市スポーツ施設庁内検診							員会等により施設	利用の見直しを行った	-0							
③ ・事業の対 (複数回答		の周知方	法は	?	□ 広報あつぎ □ その他 (] 市ホー	ムページ	公民館だ	より □ ポスタ	ー・チラシ	SNS)						
∅ . 無主の性	他市の状況は?(県内や類似団体との比較) 適宜整備が進められている。																

評価 (Check)へ

4	評価 (Check)					
	① 社会的な要請 ・社会的背景や事業環境の変化を踏まえ、現在の社会・経済問題として対応する必要があるか?	Ī	必要性は薄れている(A) 必要性がある(B)	妥当	理由	
必	② 対象者のニーズ ・対象者のニーズや利用者の需要・要望は増えているか?		減少する見込み(A) 横ばい・増加する見込み(B)	妥当	理由	
性	③ 行政関与の必要性 ・この事業は、行政が実施する必要があるか?民間 やNPOなどでも実施可能か?		可能である(A) 可能ではない(B)	妥当	理由	
	④ 廃止した場合の影響 ・この事業を廃止した場合、どのような影響があるのか?		影響がない(A) 影響がある(B)	妥当	内容	
l	⑤ 指標の達成度・EBPM※の考え方 ・指標の目標値は達成できたか?達成できなかった場合、その理由は何か?		未達成(A) 達成(B)	妥当	理由指	
	・指標や目標値の設定根拠は? (エビデンスに基づく合理的な根拠)		R5活動指標 % R5成果指標 // // // // // // // // // // // // //		神標の根拠	
有効性	⑥ 目的への貢献(具体的な成果)・この事業は、意図した目的に貢献できたか。貢献できなかった場合、その理由は何か?・具体的な成果の内容は?		貢献できなかった(A) 貢献できた(B)	妥当	理由	
	⑦ 類似事業との統廃合・連携の可能性 ・同じ目的を持つ類似の事業があり、統廃合・連携 はできるか?	0 0	可能性がある(A) 可能性がない(B)	妥当	成果 理由	計画に沿って施設の修繕を行うことができた。
効率	⑧ 費用対効果の向上・随意契約から入札への変更、デジタル化・DX、外 部委託、指定管理者制度、PFS/SIB※2等により、事 業費の削減・費用対効果の向上は可能か?	-	余地がある(A) 余地がない(B)	妥当	理由	他施設との一体的な整備を行い、設計費用等の削減を図ってい る。
	① 業務効率化 (業務時間・業務量の改善)・作業の見直しや業務改善、デジタル化・DX、外部委託、指定管理者制度等により、業務の効率化は可能か?		余地がある(A) 余地がない(B)	妥当	理由	他施設との一体的な整備を行い、人件費用等の削減を図ってい る。
公平	⑩ 受益者負担の適正化・受益者負担は公平・公正になっているか?		なっていない (A) なっている・受益者負担には該当 しない (B)	見直し	理由	近隣市町村と比べ受益者負担金は安く設定されているため、施 設の維持管理に充てる費用の捻出が難しい。
	① 制度の周知 ・対象者が公平にサービスを受けられるよう、制度 を十分に周知できているか?		できていない (A) できている・周知の必要がない	妥当	理由	適宜、整備についてホームページ等で周知している。

を十分に周知できているか?

② (B)

※I EBPM (Evidence-based Policy Making) …政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化した上で合理的根拠(エピデンス)に基づくものとすること
※2 PFS (Pay For Success) …行政課題の解決に対応した成果指標を設定し、指標値の改善状況に連動して委託費等を支払う契約方式
SIB (Social Impact Bond) …事業に係る 資金調達を金融機関等の資金提供者から行い、その 返済等を成果に連動した地方公共団体からの支払額等に応じて行うもの

改善 (Action) へ

4 評価 (Check) で (A) を選択した場合は、「(2)担当課による今後の取組」欄に反映してください。

5 改善(Action) (1) 事業継続の評価及び見直しの区分

	(1)事業権税の評価及び見直しの区分														
	=	事業の適	合率	評価の判定	基準	>>>	所管課長評価		手法の適正	率	見直し判定		見直し区分(複数	汝選択可)
<u></u>		妥当		80%以上	\Rightarrow	拡大or継続		見	効率性 妥当			☑	コスト見直し		PFS・SIB導入
		ў Э	100	70%以上80%未満	⇒	継続	継続	直	劝牛庄 女当	88	要改善	2	作業工程等見直し		事業の統廃合・連携
価	有効性	妥当		60%以上70%未満	⇒	継続or縮小		区区	公平性 見直し	00	女以古	ш	デジタル化・DX	ш	負担や周知の見直し
	カが圧	女当	%	60%未満	⇒	縮小or廃止		分	五十日 元旦し	%			委託・指定管理		その他
1	(2)担果無による金の取組														

	%	60%未満	\Rightarrow	縮小or廃止		71				%			委託・指定管	理	その他
(2) 担当課による今後の取組															
事:	業推進上の課題				具体的	な改	養案						備	考	
今 施設利用料の値」 後 要がある。 の 取 組	上げ等について 核	討を行う必	3年	に1度の全庁的]な受益者負担見	.直し	により核	食討する	5.						
小旦															

_	総評	/ E _ I	low)
a 1	40 E.E.	U FOI	

O MORT (IOIIOW)	
所管部長評価	具体的な指示事項
2 次 一次評価結果を踏まえた横 断的な視点での評価 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	適切な利用料となるように検討すること。

a to the late	±n				74 O TX	7- 123	J- >/\ L	11167	_	_	_						
1 基礎情 事業名			7	ま町 フポーツコ	 ュンター維持補修事業費			所属部等	産業文化スポーツ部	事業番号	199						
(子事業名)					·	₹				尹未留芍	199						
予算区分		-		和	圣常経費事業 			所属課等	スポーツ魅力創造課								
予算科目	会	計 01	款	50 項 25 目	10 親事業 512	子事業	10	所属係等	スポーツ施設係								
2 計画(
		基本政党						事	業区分	令和6年度予	算現額の内訳						
総合計画体系		基本施多	////					○ 国の制度によ	る義務的事業	項目(節)	金額(千円)						
	///	単位施制	////			///////		○ 県の制度によ		需用費	5500						
事業の期間		単年度		単年度総		年	度)	○ 市の制度によ									
		期間限	正復:	数年度 (~	年度)		■ ○ 施設等維持管 ■ ○ 補助金等交付									
								() 協議会等の負									
	- A	LE 611 L-le	1-15-16-0)		- 10	● その他の事業									
事業概要				をすることによ ション活動の普	り、安全で快適な施設を提 及を図る。	供し、こ	スボー										
										合計	5500						
目 対象的 (誰を・何)	大、 市月				意図	安全で	快適な施	設を作る									
的(誰を・何	<u>~)</u>				(どうしたいか)												
手段 (どうやって)	維持	寺補修事	業														
		現状把	握・第	実施 (Do) へ													
3 現状把	握・実	[施([Oo)														
(1)事業費	・指標	の推移	\$				単位	令和4年度 (決算実績)	令和 5 年度 (決算見込)	令和6年度 (予算現額)	令和7年度 (予算見込)						
					国庫支出金		千円	(0.05) 2000	(0.43) 30.23	(子开花银)							
		事業费		事業費		事業費					県支出金		千円				
	ᄪ							財源内訳	地方債		千円			4, 100			
					その他		千円										
年間					一般財源		千円	11, 550		1, 400	6,000						
トータル コスト					事業費計(A) 業務に必要な人	T	人	11, 550 0, 2		5,500 0, 2	6,000						
				正規職員	延べ業務時間(生		時間	300		200	200						
)	人件費		<u>→</u> /2019/ 5₹	平均人件費(年		千円	8, 445		8, 646	8, 646						
					人件費計(B)		千円	1, 689		1, 729	1, 729						
				(A) +	- (B)		千円	13, 239	42, 500	7, 229	7, 729						
対象数の推移		方向	\rightarrow		市民												
 活動指標			H		1. Lie L-2 (fan - 1- VIII)	目標		空調設備交換	昇降機改修等	吸収冷温水器改修							
(経常・その他	<u>þ</u>)	方向	\rightarrow	斜	挂持補修事業	実績		完了	完了								
成果指標																	
(総合計画)									X/////////////////////////////////////								
(2) この事					<u> </u>												
・関係者(者、議会等 れているか) からと	也域、協 ごのよう	働のな意	担い手、民間事 見や要望が寄せ	業 ら 施設の老朽化が進ん	でいるた	こめ、利	用に影響が出ている	る箇所を改修してほし	.V°							
② ・直近3か 容は?(監				善や見直し等の を含む。)	施設の老朽化が進ん	でいるた	こめ、利	用に影響が出ている	る箇所を改修してほし	-V \ ₀							
③ ・事業の対象者への周知方法は? □ 広報あつぎ □ 市ホーム (複数回答可)						ムページ	○ 公民館だ	より	ー・チラシ	SNS)							
4・他市の状	・他市の状況は?(県内や類似団体との比較) 適宜整備が進められている。																

評価 (Check)へ

4	評価(Check)					
	① 社会的な要請	0	必要性は薄れている(A)	张	理	
L	・社会的背景や事業環境の変化を踏まえ、現在の社会・経済問題として対応する必要があるか?	•	必要性がある(B)	女ヨ	由	
	② 対象者のニーズ	0	減少する見込み(A)	妥当	理	
必要	・対象者のニーズや利用者の需要・要望は増えているか?	•	横ばい・増加する見込み(B)	女彐	由	
性	③ 行政関与の必要性	0	可能である(A)	立り	理	
L	・この事業は、行政が実施する必要があるか?民間 やNPOなどでも実施可能か?	•	可能ではない(B)	妥当	由	
L	④ 廃止した場合の影響	0	影響がない(A)	亞业	内	
L	・この事業を廃止した場合、どのような影響がある のか?	•	影響がある(B)	妥当	容	
	⑤ 指標の達成度・EBPM※の考え方	0	未達成(A)		理	
L	・指標の目標値は達成できたか?達成できなかった 場合、その理由は何か?	•	達成(B)	妥当	由	
	・指標や目標値の設定根拠は? (エビデンスに基づく合理的な根拠)	達成	R5活動指標 %		指標の	
			R5成果指標////////////////////////////////////		根拠	
有	⑥ 目的への貢献(具体的な成果)	0	貢献できなかった(A)		理	
効性	・この事業は、意図した目的に貢献できたか。貢献 できなかった場合、その理由は何か?	•	貢献できた(B)		由	
L	・具体的な成果の内容は?				成果	計画に沿って施設の修繕を行うことができた。
L	⑦ 類似事業との統廃合・連携の可能性	0	可能性がある(A)		理	
L	・同じ目的を持つ類似の事業があり、統廃合・連携 はできるか?	•	可能性がない(B)	妥当	由	
Г	⑧ 費用対効果の向上	0	余地がある(A)			
効	・随意契約から入札への変更、デジタル化・DX、外部委託、指定管理者制度、PFS/SIB※2等により、事業費の削減・費用対効果の向上は可能か?	•	余地がない(B)	妥当	理由	他施設との一体的な整備を行い、設計費用等の削減を図っている。
率性	9 業務効率化 (業務時間・業務量の改善)	0	余地がある(A)			
ı	・作業の見直しや業務改善、デジタル化・DX、外部 委託、指定管理者制度等により、業務の効率化は可能か?	•	余地がない(B)	妥当	理由	他施設との一体的な整備を行い、人件費用等の削減を図っている。
	⑩ 受益者負担の適正化	⊚	なっていない(A)	·	理	近隣市町村と比べ受益者負担金は安く設定されているため、施
公平	・受益者負担は公平・公正になっているか?	0	なっている・受益者負担には該当 しない(B)	見直し	由	設の維持管理に充てる費用の捻出が難しい。
性		0	できていない(A)	의 사	理	遊ウ 動機についてナー L ペーンが広で田知していて
	・対象者が公平にサービスを受けられるよう、制度 を十分に周知できているか?	•	できている・周知の必要がない	妥当	由	適宜、整備についてホームページ等で周知している。

※1 EBPM (Evidence-based Policy Making) …政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化した上で合理的根拠(エピデンス)に基づくものとすること
※2 PFS (Pay For Success) …行政課題の解決に対応した成果指標を設定し、指標値の改善状況に連動して委託費等を支払う契約方式
※1 SIB (Social Impact Bond) …事業に係る 資金調達を金融機関等の資金提供者から行い、その 返済等を成果に連動した地方公共団体からの支払額等に応じて行うもの

改善 (Action) へ

4 評価 (Check) で (A) を選択した場合は、「(2)担当課による今後の取組」欄に反映してください。

5 改善(Action)

(1) 事業継続の評価及び見直しの区分

_ \	(1)事業権制の計画及の元直との位力														
一次評価	事業の適合率			評価の判定基準 ▶▶▶			所管課長評価 手法の適正率		見直し判定		見直し区分(複数選択可)				
	必要性	妥当		80%以上	\Rightarrow	拡大or継続	継続	直し区	効率性 妥当			☑	コスト見直し		PFS・SIB導入
		X =	100	70%以上80%未満	⇒	継続			劝平臣 安当	88	要改善	Ш	作業工程等見直し	Ш	事業の統廃合・連携
	有効性	妥当	100	60%以上70%未満	⇒	継続or縮小			公平性 見直し		女以音		デジタル化・DX	ш	負担や周知の見直し
		女当	%	60%未満	⇒	縮小or廃止			女子は 見直し				委託・指定管理		その他
(a) Inverse 1.7 A W a more															

	満 ⇒ 縮小or廃止 プ	%	□ 委託・指定管理 □ その他							
(2) 担当課による今後の取組										
事業推進上の課題	具体的な改	具体的な改善案								
今 施設利用料の値上げ等について検討を 後 要がある。 取 取	テう必 3年に1度の全庁的な受益者負担見直し	により検討する。								

~	総評	I = II	low)
~	## E.W	LEOI	

_	O ROH (FOIIOW)					
	所管部長評価	具体的な指示事項				
次	2 次 一次評価結果を踏まえた横 断的な視点での評価 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	適切な利用料となるように検討すること。				